令和7年度

八户の社会教育

(令和6年度実績)

八户市教育委員会



市 章

本市の市章は「八戸」の二文字と 旧南部藩の"南鶴の紋"をもとに して図案化したもので昭和6年に 一般から募り制定しました。

八戸市民憲章

わたくしたちは 伝統と未来をもつ八戸市の市民です。 わたくしたちは このまちをいっそう立派にするために 市民憲章をさだめます。

- 1 郷土を愛し 文化の高いまちにしましょう
- 1 元気ではたらき 豊かなまちにしましょう
- 1 あすをつくる子どものしあわせなまちにしましょう
- 1 みんなに親切にし 明るいまちにしましょう
- 1 心をあわせ 安全なまちにしましょう

(昭和44年8月20日制定)

目 次

1	八戸市の概況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	1
2	機構図及び予算	
	・八戸市教育委員会機構図	2
	・令和7年度 社会教育関係予算 ・・・・・・・・・・・・・・・	3
3	第3期 八戸市教育振興基本計画 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	4
4	事業・施設等概要	
<	◇社会教育課	
	・社会教育グループ 事業概要・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	6
	・八戸市民大学講座講師一覧	7
	・勤労青少年ホーム(ジョイパーク八戸)・・・・・・・・・・・・・・・	8
	・地区公民館・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	9
	・文化財グループ 事業概要・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	18
	・文化財一覧 (国指定・県指定・市指定)・・・・・・・・・・・・	19
<	◇教育総務課・学校教育課・教育指導課	
	・事業概要・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	23
<	◇八戸市埋蔵文化財センター是川縄文館	
	・事業概要・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	24
	(是川縄文館、是川縄文館 分館(縄文学習館))	
<	◇総合教育センター	
	・事業概要・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	26
	(総合教育センター、視聴覚センター・児童科学館、視聴覚ライブラリー)	
<	◇図書館	
	・事業概要・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	29
	(八戸市立図書館(本館)、八戸市立南郷図書館(分館)、	
	八戸市図書情報センター(分館))	
<	◇博物館	
	・事業概要・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	33
	(八戸市博物館、南郷歴史民俗資料館、史跡根城の広場)	
<	◇文化創造推進課	
	・事業概要・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	38
	(八戸市文化教養センター(南部会館)、八戸市公会堂(SG GROUPホールはちのへ)	`
	八戸市公民館(SG GROUPホールはちのへ)、	
	八戸市南郷文化ホール(スウィングベリーNANGO)、	
	八戸南部氏庭園、八戸市立集会場(更上閣・更上閣にぎわい広場))	
	・八戸市文化賞、文化奨励賞受賞者名簿・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	44
	◇美術館	
	・事業概要 ・事業概要	46
5	委員名簿 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	54
	• 八戸市教育委員会委員	J4
	· 八戶市教育委員云委員 • 八戸市社会教育委員	
	・八戸市紅云教育委員 ・八戸市勤労青少年ホーム運営審議会委員	
	・八戸市埋蔵文化財センター是川縄文館運営協議会委員	
	・八戸市連働文化別とクターを川縄文館連督協議云安貞 ・八戸市博物館協議会委員	
	· 八戸市青少年問題協議会委員	

1 八戸市の概況

八戸市は、太平洋に臨む青森県の南東部に位置し、北はおいらせ町及び五戸町、西は南部 町、南は階上町及び岩手県軽米町に接しています。

地形は、なだらかな台地に囲まれた平野が太平洋に向かって広がり、その平野を三分する 形で馬淵川、新井田川の2本の川が流れています。

臨海部には、大規模な工業港、漁港、商業港が整備され、背後に工業地帯が形成されています。

気候は、夏は偏東風(ヤマセ)の影響を受けると冷涼で、冬は晴天が多く乾燥しています。 また、北東北にありながら降雪量が少なく、日照時間が長いことも特徴となっています。

八戸地方には、国宝、国指定重要文化財、重要無形文化財など、数多くの文化財があります。中でも、技巧的にも芸術的にも優れた出土品が多い縄文時代の是川遺跡・風張1遺跡や、平成30年10月にその出土品が国指定重要文化財に指定された、飛鳥時代中頃から平安時代前期にかけての群集墳である丹後平古墳群などにより、古くから高い文化をもつ人々が生活していたと考えられています。

建武元年(1334年)、南朝方の命を受けた甲斐の国の南部師行が、現在の八戸市根城に北 東北を治める拠点を定めました。

藩政時代になり、八戸は一時、盛岡藩の支配下に入りましたが、寛文4年(1664年)、南部直房を初代とする2万石の八戸藩が誕生し、城下は商業や八戸港の交易によって栄えました。

明治22年(1889年)に町村制施行によって八戸町となり、昭和4年(1929年)5月1日に、近隣の2町1村と合併し、人口約5万2千人の八戸市が誕生しました。その後、周辺7村との合併により市域を広げ、優れた漁港施設や背後施設を有する全国屈指の水産都市として、また北東北随一の工業都市として、着実に発展を遂げてきました。

平成29年(2017年)1月には、中核市へ移行し、市民サービスの向上のほか、同年3月には近隣7町村と連携中枢都市圏を形成するなど、広域的な連携にも取り組んでいます。

近年では、令和6年(2024年)2月3日、4日にYSアリーナ八戸において、初の国際大会となるジュニアワールドカップスピードスケート競技大会が開催され、国内外のトップ選手が繰り広げる熱い闘いに「氷都八戸」は熱気に包まれました。

また、同年 10 月 19 日、20 日には第 25 回全国朝市サミットが盛大に開催され、館鼻岸壁 朝市での全国朝市物産展は多くの市民や観光客で賑わうなど、さまざまな地域資源を活用し た魅力的なまちづくりが進められており、八戸市全体の地域活性化につながっています。

八戸市教育委員会機構図

令和7年10月1日現在

教育委員会【5名】 教育長 齋藤信哉 事務局所在地 〒031-8686 八戸市内丸一丁目1-1 委員 西山康巳 TEL 0178-43-2111 委員 小澤直子 0178-43-9274(教育総務課直通) 委 員 久 保 千恵子 0178-47-4997(教育総務課) FAX 委 員 福井武久 務 課 ――総務企画グループ、学校財務グループ、学校施設グループ 育 総 課長 松橋 広美 教育委員会事務局 課──学務グループ、経営支援グループ、学校給食グループ。 教育部長 三浦 順哉 校 育 課長 佐藤 公一 - 北地区給食センター 教育部次長 - 東地区給食センター 次長兼教育総務課長 松橋 広美 - 西地区給食センター (社会教育課等担当次長) 沼上 進一 (学校教育課等担当次長) 育 指 導 課――実践支援グループ、青少年グループ 課長 三津谷 喜美典 課--社会教育グループ、公民館グループ、文化財グループ 社 会 教 育 課長 高橋 宣子 地区公民館(23館·南郷4分館·瑞豊館) - 勤労青少年ホーム -縄文の里整備推進グループ、埋蔵文化財グループ 文 - 是 JII 縄 館 副館長 砂織 縄文学習館 -総 合 教 育 センター 〈社会教育課等担当次長〉 所長 鈴木 悟 教育総務課、社会教育課、 是川縄文館、図書館及び博物館 -**こども支援センター**---こども支援グループ 〈学校教育課等担当次長〉 所長 大久保 洋二 学校教育課、教育指導課、 総合教育センター及び こども支援センター 館 — 管理グループ、業務グループ、歴史資料グループ 磯嶋 奈都子 館長 物 館 — 南郷歷史民俗資料館 館長 小保内 裕之 -小 学 校 [41 校]

-中学校[24 校]

令和7年度 社会教育関係予算(当初予算)

(単位:千円)

	予算費目	7 年度 予算額	6 年度 予算額	増減額
労働費	勤労青少年ホーム費	26, 248	18, 290	7, 958
教育費	社会教育費			
	社会教育総務費	328, 866	286, 051	42, 815
	青少年対策費	38, 396	34, 513	3, 883
	公民館費	513, 053	499, 082	13, 971
	図書館費	336, 493	437, 754	△101, 261
	視聴覚センター費	70, 500	386, 397	△315, 897
	博物館費	535, 547	257, 288	278, 259
	南部会館費	6, 670	7, 353	△683
	美術館費	381, 478	371, 375	10, 103
	文化財保護費	74, 523	44, 809	29, 714
	文化財調査費	83, 600	87, 671	△4, 071
	是川縄文の里事業費	258, 701	313, 873	△55, 172
	八戸南部氏庭園事業費	6, 077	6, 804	△727
	史跡根城の広場費	146, 665	115, 272	31, 393
	公会堂費	444, 634	289, 779	154, 855
	文化ホール費	4, 011	3, 884	127
	市民大学講座費	8, 332	7, 781	551
	ブックセンター費	105, 372	107, 263	△1,891
	更上閣費	19, 286	15, 815	3, 471

第3期 八戸市教育振興基本計画

1 基本理念

夢はぐくむ ふれあいの教育 八戸

「夢はぐくむ ふれあいの教育 八戸」は、平成12(2000)年に学校教育の基本理念として掲げられ、平成15(2003)年に策定された「八戸市教育プラン」においては、当市の教育全ての分野における基本理念とされました。

そして、平成25(2013)年に策定された第1期八戸市教育振興基本計画や平成30(2018)年に策定された第2期八戸市教育振興基本計画においても基本理念と位置づけ、「生きる力」の源となる「夢」、人と人との絆を結ぶ「ふれあい」、郷土「八戸」に対する誇りと愛着を育む教育の実現のために様々な施策に取り組んできました。

時代の変化により、教育を取り巻く環境は大きく変わっていますが、「生きる力」の源となる「夢」、人と人との絆を結ぶ「ふれあい」、郷土「八戸」に対する誇りと愛着を育むことは、当市の教育において普遍的な考えと言えるものであることから、第3期八戸市教育振興基本計画においても、「夢はぐくむ ふれあいの教育 八戸」を教育における基本理念とします。

2 基本理念の目指す教育の姿

現代は、将来を予測することが困難な時代ですが、そのような中でも、教育の持つ普遍的な 使命のもと、学校や地域と連携し自らの力で課題を解決できる人材の育成や、人と人とのつな がりの中で生きていく環境整備など、教育を通じて取り組むべきものはたくさんあります。第 3期八戸市教育振興基本計画においても、「生きる力」の源となる「夢」、人と人との絆を結ぶ 「ふれあい」、郷土「八戸」に対する誇りと愛着を育み、市民のウェルビーイングの向上につな げるため、基本理念の目指す教育の姿を次のとおりとします。

> 自ら学び、心身ともに豊かに生きる教育 郷土を愛し、郷土とともに生きる教育

3 施策の体系

第3期八戸市教育振興基本計画においては、基本理念及び基本理念の目指す教育の姿を踏ま えた施策を、大施策、中施策、小施策の3つの階層に体系化しています。

大施策は基本となる施策であり、大施策ごとに現状と課題を示し、そこから必要とされる施 策の方向性を中施策とし、中施策実現のために実施する施策を小施策としています。

大 施 策 基本理念及び基本理念の目指す教 育の姿を踏まえた基本となる施策	中 施 策 大施策における現状と課題から 必要とされる施策の方向性	小 施 策 中施策実現のために実施する施策
1 持続可能な社会を	(1) 確かな学力の育成	♪ 次世代を担う人材育成② 主体的・対話的で深い学びを実現する 授業の展開③ 校種間連携の充実
創るための資質・ 能力の育成	(2) 豊かな心の育成	● いのちの教育の充実❷ 体験学習の充実❸ 読書活動の充実
	(3) 健やかな体の育成	● 学校保健・食育の充実② 体力の向上
2 共生社会の実現に	(1) 多様な教育ニーズ への対応	● 特別支援教育の充実② 子どもに関する相談・支援体制の充実
向けた支援の充実	(2) 経済的支援の充実	● 奨学金事業の充実② 就学前・高等学校教育への支援
3 学びを支える 学習環境・指導体制等の	(1) 安全・安心な環境の 整備	● 学校施設の整備❷ 学校規模・配置の適正化⑤ 防災教育の充実
子自境境*指导体的守07 整備	(2) 指導・運営体制の充実	◆ 教職員研修の充実◆ 支援スタッフの充実◆ 教育DX[※]の推進
4 地域の教育力向上と	(1) 学校・家庭・地域の 連携・協働	コミュニティ・スクール[※]の推進家庭の教育力の向上スポーツ・文化的活動の支援
地域コミュニティの基盤強化	(2) 生涯学習の充実	● 多様な学習機会の提供② 講座・展覧会等の開催
	(3) 社会教育施設の 機能強化	● 社会教育施設の機能強化
5 文化財等の保存と 活用の充実	(1) 文化財の保存活用	・ 史跡の整備活用の推進② 文化財・名勝等の保存管理、活用の充実③ 民俗文化財の保存継承の充実④ 考古資料と遺跡の調査研究の充実
	(2) 歴史記録の保存活用	● 歴史記録の保存活用の充実

※教育 DX デジタル技術を活用した教育活動や学校運営等の効果的・効率的な推進と新たな価値の創出を 指す。

※コミュニティ・スクール 学校運営協議会を設置した学校のことであり、学校と地域住民等が力を合わせて学校の運営に取り組むことが可能となる「地域とともにある学校」を目指すための仕組み。

4 事業・施設等概要

◇社会教育課

社会教育グループ 主要事業

事業名	内容	令和6年度実績
八戸市民大学講座事業	各分野における専門家や八戸市に縁のある方などを講師に迎えた講座を開催する。	実施期間:5月22日(水)~11月26日(火) 講義数:10講義 受講者数:3,451人 修了者数:74人
社会教育関係運営事業		
・社会教育委員の会議	社会教育法第15条及び八戸市社会教育委員に 関する条例に基づき社会教育委員を委嘱し、 社会教育に関する諸計画の審議等を行う。	第1回:5月24日(金) 第2回:2月12日(水) 委員数:13人
・社会教育関係団体へ の助成	八戸市連合父母と教師の会への補助。	補助金額:350千円
家庭の教育力充実事業	○家庭教育研修会の開催 家庭教育や子育てに関する専門家を講師 に招き、教育関係者や一般市民を対象に 研修会を開催する。	八戸市民大学講座第2講義、第9講義と併催 計2回の受講者数:342人
	○ 子育て・親育ち講座の開催 市内認定こども園、幼稚園、保育園、小 中学校及びPTAを実施主体として家庭 教育に関する講座を実施する。	講座数:25講座 実施校(園):小学校19、幼稚園3、 保育園1、認定こども園2 参加者数:4,339人
	○ 幼稚園家庭教育学級の委託 幼児を持つ親及び幼児を対象とする講習 会、研修会等の開催を八戸市私立幼稚園 協会に委託する。	実施園:20園 参加者数:1,114人
放送大学運営支援事業	ユートリー内に設置の八戸サテライトスペースの運営支援を行う。(市が賃料半額負担及び放送大学が雇用する補助職員2名の人件費を負担)	第1学期 274人
成人式開催事業	○ はたちの成人代表者と市長との懇談会 20歳の成人代表者が市長との話し合いを 通じて、郷土八戸についての理解を深め るとともに、明日を担う青年としての誇 りと自覚を高める。	日時:11月24日(日) 場所:八戸グランドホテル 参加者数:成人代表者 13人
	○ 成人式~二十歳の記念式典~の実施 (令和6年度開催分) 対象者 H16.4.2~H17.4.1 生	日時: 令和7年1月12日(日) 場所: SG GROUPホールはちのへ (八戸市公会堂) 参加者数:1,560人
海洋研究開発機構研究成果活用経費	市民の海洋科学への関心を高めることを目的として国立研究開発法人海洋研究開発機構 (JAMSTEC) の協力を得ながら、JAMSTECの研究成果の展示及び発表、小中学生向けの出前授業の開催など、海洋に関する事業を実施する。	実施校:小学校4、中学校1 計5校
勤労青少年ホーム管理 運営事業 (※)	勤労青少年の保護及び福祉の増進を図り、中小企業の労働生産性の向上に資するため、教養講座の開設や余暇活動の支援を行う。	

※令和5年度までは教育指導課所管

令和6年度 八戸市民大学講座講師一覧

NO.	月日	曜日	会場	講師肩書き	講師	演題	受講者数
1	5月22日	水	公会堂	作家	かしだ いられ 石田 衣良	作家が語る「大人の本の愉しみ」	402人
2	5月31日	金	文化ホール	慶応義塾大学 環境情報学部教授	今井 むつみ	ことば・思考の力をどう育てるか 〜社会の包摂性を高めるために〜	211人
3	6月27日	木	文化ホール	笹川平和財団上席フェロー 元海上幕僚長・元海将	たけい はいなき 武居 智久	海の視点:青森県の大規模震災への備え -東日本大震災災害派遣の経験から防災 を考える-	205人
4	7月26日	金	公会堂	東京大学史料編纂所 教授	本郷 和人	戦国時代に学ぶ 現代を生き抜く力	402人
5	8月7日	水	文化ホール	海洋研究開発機構 上席研究員	藤倉克則	深海生物の生きざまとその保全	142人
6	8月27日	火		スピードスケート元日本代表 バンクーバーオリンピック 銅メダリスト	加藤条治	トップアスリートから学ぶ思考のヒント	187人
7	9月25日	水	文化ホール	日本空港テクノ株式会社 環境マイスター 世界一のカリスマ清掃員	新津春子	心をこめて仕事する大切さ ~清掃を通したおもてなし~	377人
8	10月3日	木	文化ホール	シンガー	*************************************	今あらためて見直す家族の絆・感謝の想い	430人
9	10月25日	金	文化ホール	八戸特派大使 認定NPO法人びーのびーの 理事長	製山 千鶴子	誰だって自信がなくてあたりまえ ~子どもの成長も自分の成長も楽しもう~	131人
10	11月26日	火	公会堂	将棋棋士 投資家	朝谷 広人	山あり谷あり楽しい人生 〜棋士から投資家へのカレイなる転身〜	964人
合計							3,451人

○ 講演時間 18時30分から20時まで

※第1講義は18時15分から開講式、第10講義は18時15分から修了式を実施

昭和45年度~令和6年度までの累計

年間総受講者数 (主会場)	地区公民館受講者数 (旭ヶ丘会館含)※H1~H17	累計	内修了者数
377,768人	6,338人	384,106人	22,831人

勤労青少年ホーム (ジョイパークハ戸)

施設概要

勤労青少年の保護及び福祉の増進を図り、中小企業の労働生産性の向上に資するため、昭和 40 年 に開館した。

・所在地 八戸市沼館二丁目 13-20 TEL 22-8612

•利用方法 開館時間:午後1時~午後9時

休館日:日曜日、祝日、年末年始(12月28日から1月4日)

利用料:無料(実費徴収あり)

主要事業

主要事業	実施月	令和6年度実績
通年講座	4月~3月	・バレエストレッチ教室 (33 回) ・茶道教室 (32 回) ・生花教室 (33 回)
短期講座	4月~11月	・初心者のためのヨガ教室(10 回) ・着付教室(10 回)
各種スポーツ活動	4月~3月	・バスケットボール・バレーボール・バドミントン等

利用状況(令和6年度 年間利用人数 7,132人)

ホームヨ	E催事業	各種スポ		その他個人	・団体利用
講	座	ロード	ノル到	くの心画へ	- 四体机用
回数	参加人数	回数	参加人数	回数	人数
118	628	333	5, 023	250	1, 481

地区公民館

基本方針

豊かでうるおいのある生涯学習社会の形成に向け、地域住民の教養の向上、健康増進、生活文化の振興、社会福祉の増進など総合的に応える社会教育施設としての公民館の機能を充実し、生涯学習の推進に努める。

- (1)住民の生きがいとなるように施設、設備、情報等を積極的に提供し、世代間の連帯感を強め、地域生活に根ざした事業を行う。
- (2) 生涯学習に生きる生活態度の養成、特に、共同学習や文化活動の相互啓発の機会を設け、生活文化を高める事業を行う。

重点施策と主要事項

里点加東と土安争垻	
重点施策	主要事項
(1)各種学級の開設及び文化的行事の開催	①公民館活動教室・青年学級・女性学級・高齢者教室・市民学校・家庭教育学級・移動公民館・市民IT講習会の実施②子育て支援事業の推進③学習活動の成果発表(文化祭・芸能祭等)④地域文化・伝統行事の支援
(2)より良い学習内容、方法等の開発	①地域の特性を活かした公民館活動推進 ②特色ある講座・教室の開発 ③視聴覚教材を利用した講座・教室の実施
(3)公民館自主クラブ等の育成・支援	①公民館自主クラブの育成 ②地域関係団体の自主活動事業の支援
(4) 公民館職員の資質向上	①地区公民館への指導助言 ②公民館職員の研修
(5)公民館の施設・設備等の整備及び充実	①公民館施設・設備の整備充実
(6) 学習情報提供・学習相談体制の整備	①学習情報の収集・提供 ②学習機会情報の提供
(7)各関連施設・機関との連携、協力	①青森県公民館連絡協議会・三八地方公民館連絡協議会・三八社会教育委員連絡協議会との連携協力に努める。
(8)地域コミュニティ活動の促進	①地区公民館を核としたまちづくりや地域活性化のための拠点作り②地域づくりに取組む人材の育成や団体の組織化の支援

地区公氏第一頁(至24期		局所官の八戸市公民館、八戸市	
公民館名(設置:		公民館名(設置	
住所・構造・建設年度	• 建設面積	住所・構造・建設年度	き・建設面積 おおり こうしん こうしん こうしん こうしん こうしん こうしん しんしん しんしん
小中野公民館(昭和27年)		三八城公民館(昭和34年)	
小中野五丁目2-17	TEL 22-2877	城下三丁目1-17	TEL 45-2566
鉄筋 平成26年度	$1,970.90\mathrm{m}^2$	鉄筋 昭和56年度	$803.75\mathrm{m}^2$
敷地面積	$1,553.40\mathrm{m}^2$	敷地面積	1,801.80 m ²
白銀公民館(昭和38年)	,	江陽公民館 (昭和51年)	,
白銀三丁目2-14	TEL 33-1633	江陽二丁目18-34	TEL 45-4571
鉄筋 平成4年度	899. 81 m ²	鉄筋 平成28年度	900.00m^2
敷地面積	2, 036. 49 m ²	敷地面積	$1,759.09\mathrm{m}^2$
	2, 000. 43111		1, 103. 03 111
鮫公民館 (昭和44年)	TEL 99 1040	長者公民館(昭和52年)	TDI 45 4001
鮫町字住吉町14-1	TEL 33-1942	糠塚字下道2-1	TEL 45-4801
鉄筋 昭和61年度	$809.84\mathrm{m}^2$	鉄筋 昭和51年度	$1, 103.70 \mathrm{m}^2$
敷地面積	1, 072. 31 m ²	敷地面積	2, 020. 98 m²
上長公民館 (昭和30年)		田面木公民館(昭和26年)	
一番町一丁目4-1	TEL 23-3237	田面木字上野道下タ30-1	TEL 27-3333
鉄筋 昭和60年度	$747.96\mathrm{m}^2$	鉄筋 昭和52年度	$674.22\mathrm{m}^2$
敷地面積	1, 321. 63 m ²	敷地面積	$1,315.00\mathrm{m}^2$
柏崎公民館(昭和44年)		市川公民館(昭和54年)	
柏崎三丁目13-5	TEL 43-9139	市川町字赤畑19-2	TEL 52-2319
鉄筋 昭和59年度	817.46m^2	鉄筋 昭和53年度	$534.00\mathrm{m}^2$
敷地面積	1, 638. 90 m²	敷地面積	$1,009.98\mathrm{m}^2$
大館公民館(昭和33年)	,	南浜公民館(昭和55年)	•
新井田字常光田17-1	TEL 25-3331	鮫町字棚久保14-48	TEL 39-3036
鉄筋 昭和50年度	699. 80 m ²	鉄筋 昭和54年度	560. 85 m ²
敷地面積	1, 939. 99 m ²	數地面積 動地面積	$1, 192. 18 \mathrm{m}^2$
	1, 353. 3311	根岸公民館(平成元年)	1, 132. 10111
下長公民館(昭和27年)	TEL 90 0069	■	TEL 90 4004
下長一丁目4-9	TEL 28-8863	高州二丁目23-19	TEL 20-4894
鉄筋 昭和55年度	$540.00\mathrm{m}^2$	鉄筋 昭和63年度	804.94m^2
敷地面積	966. 01 m²	敷地面積	1, 977. 29 m²
吹上公民館(昭和46年)		白銀南公民館(平成7年)	
吹上三丁目17-3	TEL 43-2931	大久保字行人坂36-6	TEL 35-6810
鉄筋・鉄骨 平成2年度	$853.52\mathrm{m}^2$	鉄筋 平成6年度	$820.\ 28\mathrm{m}^2$
敷地面積	1, 645. 88 m²	敷地面積	$1,695.98\mathrm{m}^2$
湊公民館 (昭和47年)		東公民館(平成9年)	
湊町字中道64-7	TEL 33-4411	新井田字八森平7-67	TEL 25-2951
鉄筋 平成7年度	818.81m^2	鉄筋 平成8年度	$820.39\mathrm{m}^2$
敷地面積	995. 98 m²	敷地面積	$1,840.84\mathrm{m}^2$
是川公民館(昭和48年)		白山台公民館(平成22年)	
是川字東前田3-11	TEL 96-1219	北白山台五丁目2-5	TEL 38-9788
鉄筋 平成29年度	$911.87\mathrm{m}^2$	鉄筋 平成21年度	885. 38 m²
敷地面積	$3,408.45\mathrm{m}^2$	敷地面積	$2,857.70\mathrm{m}^2$
館公民館(昭和48年)		南郷公民館(昭和53年)	
八幡字下陳屋40-1	TEL 27-5431	南郷市野沢字黒坂7-2	TEL 82-3385
鉄筋 平成28年度	859. 79 m ²	鉄筋 昭和53年度	2, 384. 35 m ²
敷地面積	1, 368. 61 m ²	製物 - 1400 - 12 製地面積	8, 276. 54 m ²
カヘ・ビュロイヤス	1, 000, 01111	放心画領 分館:頃巻沢・中野・古里・	
根城公民館(昭和49年)		瑞豊館 (昭和55年)	Hrin
根城三丁目11-22	TEL 44-6927	豊崎町字上永福寺130-1	TEL 23-2618
鉄筋 平成28年度	$934.50\mathrm{m}^2$	鉄筋 昭和55年度	1, 143. 94 m ²
數地面積 數地面積	$1,610.31\text{m}^2$	數地面積 數地面積	6, 428. 26 m ²
苏 坦山傾	1, 010. 31111	<u></u>	U, 440. 4UIII

令和6年度 地区公民館利用状況

館名	主催(各種	事業 講座)	共催 (文化务	事業 終など)	貸館(減免)	貸 (有料・	館 その他)	合	計
	件数	参加者数	件数	参加者数	件数	利用者数	件数	利用者数	件数	利用者数
小中野	79	1, 164	3	1, 030	963	17, 965	634	6, 525	1, 679	26, 684
白 銀	73	828	8	807	979	14, 257	97	751	1, 157	16, 643
鮫	67	690	14	687	819	12, 594	205	1, 949	1, 105	15, 920
上長	68	695	2	38	805	11, 382	330	3, 230	1, 205	15, 345
柏崎	54	480	6	540	1,075	15, 132	171	1, 984	1, 306	18, 136
大 館	70	2, 187	10	511	1, 056	15, 062	336	3, 907	1, 472	21, 667
下 長	77	952	5	480	863	11, 722	105	1, 074	1, 050	14, 228
吹上	47	549	16	1, 447	792	11, 999	164	1, 440	1, 019	15, 435
湊	74	694	13	1, 297	605	10, 351	148	1, 741	840	14, 083
是 川	53	613	2	40	507	9, 355	86	1,060	648	11, 068
館	47	495	3	279	449	5, 489	77	726	576	6, 989
根城	73	902	5	713	1, 147	17, 557	621	8, 030	1, 846	27, 202
三八城	62	817	13	951	696	9, 313	269	2, 067	1,040	13, 148
江陽	67	885	13	614	764	10, 948	475	4, 092	1, 319	16, 539
長者	43	312	10	540	1, 172	15, 572	239	2, 294	1, 464	18, 718
田面木	60	766	5	737	513	7, 305	156	1, 916	734	10, 724
市川	46	569	0	0	498	6, 800	243	2, 799	787	10, 168
南浜	36	431	0	0	337	7, 041	9	509	382	7, 981
根岸	115	1, 598	3	368	983	14, 192	127	1, 080	1, 228	17, 238
白銀南	46	432	16	1, 443	830	11, 850	57	446	949	14, 171
東	56	617	18	1, 844	850	14, 725	209	2, 682	1, 133	19, 868
白山台	85	1, 175	2	1, 063	1, 407	27, 488	806	9, 312	2, 300	39, 038
南郷	45	447	2	3, 898	138	3, 835	22	196	207	8, 376
頃巻沢	_	_	_	_	7	119	0	0	7	119
中野	_	_	_	_	126	1, 350	0	0	126	1, 350
古里	_	_	_	_	3	44	0	0	3	44
緑	_	_	_	_	7	133	7	14	14	147
瑞豊館	41	434	2	240	605	11, 191	23	163	671	12, 028
合 計	1, 484	18, 732	171	19, 567	18, 996	294, 771	5, 616	59, 987	26, 267	393, 057
平均	62	781	7	815	678	10, 528	201	2, 142	938	14, 038

事業内容及び実施状況(令和6年度実績)

〇公民館活動教室

教室名	学習時間	参加人数(延べ)	学習内容
小中野	23 時間	139 人	介護予防体操教室、門松づくり 他
白 銀	30 時間	182 人	健康マージャン教室、フィットネス養生気功 他
鮫	23 時間	114 人	腸活教室、文字アート教室 他
上長	27 時間	87 人	焼き物教室、切り絵教室 他
柏崎	27 時間	149 人	ビューティー講座、バルーン教室 他
大 館	23.5 時間	326 人	ふるさとウォーク、まちづくりゼミナール 他
下長	34 時間	208 人	菱刺し教室、下長の歴史再発見 他
吹上	24 時間	68 人	洋裁リフォーム教室
湊	30 時間	114 人	トールペイント教室、くるみ絵教室 他
是川	31 時間	128 人	和菓子作り教室、陶芸教室 他
館	25 時間	106 人	布ぞうり作り教室、ノルディックウォーク 他
根城	19 時間	69 人	P P バンド教室、食育講座 他
三八城	30 時間	327 人	津軽塗体験教室、レクリエーション 他
江陽	28 時間	133 人	蓮ランタン作り、俳句教室 他
長 者	16 時間	112 人	レクダンス教室、体操教室 他
田面木	23 時間	179 人	伝承行事(八皿)、カラオケ教室 他
市川	20 時間	60 人	ポーセラーツ教室、歴史講座 他
南浜	13 時間	53 人	かぎ針編み教室、3B体操教室 他
根岸	44 時間	317 人	卓球教室、そば打ち教室 他
白銀南	14 時間	54 人	男の料理教室、ストレッチ教室 他
東	24 時間	124 人	北欧伝統装飾教室、体操教室 他
白山台	24 時間	241 人	英会話教室、チア体験 他
南郷	39 時間	113 人	モルック教室、みそ作り教室 他
瑞豊館	26 時間	185 人	PPバンド教室、アンサンブルコンサート 他
計	617.5 時間	3,588 人	

〇青年学級

学級名	学習時間	参加人数(延べ)	学習内容
根城	26 時間	234 人	みちのく潮風トレイルを歩こう、カフェ教室 他

○女性学級

学級名	学習時間	参加人数(延べ)	学習内容
小中野	33 時間	159 人	編み物教室、藍染教室 他
白 銀	40 時間	182 人	まゆ玉クラフト教室、青竹ビクス教室 他
鮫	29 時間	89 人	菱刺し教室、フラワーアレンジメント教室 他
上長	26 時間	85 人	籐手芸教室、日舞踊教室 他
柏崎	22 時間	114 人	八戸小唄講習会、英会話教室 他
大 館	19 時間	140 人	手芸教室、フラワーアレンジメント教室 他
下長	28 時間	96 人	P Pバンド教室、レジン教室 他
吹上	12 時間	52 人	頭皮マッサージ教室、骨盤ストレッチ教室 他
湊	30 時間	98 人	トールペイント教室、組子細工教室 他
是川	18 時間	205 人	念珠づくり教室、民舞踊教室 他
館	29 時間	92 人	刺繍教室、生花教室 他
根城	20 時間	59 人	リフォームソーイング教室、プリザーブドフラワー教室
三八城	22 時間	115 人	盆踊り教室、天然木アート教室 他
江陽	31 時間	165 人	体操教室、フラワーアレンジメント教室 他
長者	30 時間	41 人	ラペリスフラワー教室
田面木	26 時間	78 人	料理教室、骨盤ストレッチ教室 他
市川	20 時間	60 人	パッチワーク教室、スワッグ教室 他
南浜	14 時間	84 人	料理教室、アクセサリー教室 他
根岸	51 時間	321 人	キムチ教室、ステンドグラス教室 他
白銀南	18 時間	93 人	フラダンス教室、つまみ細工教室 他
東	30 時間	100 人	防災料理教室、リメイク教室 他
白山台	39 時間	191 人	一閑張り教室、バレエ入門(他)
南郷	25 時間	35 人	着付け教室、ベンガラ染め教室 他
瑞豊館	20 時間	40 人	洋裁教室、ビューティー講座 他
計	632 時間	2,694 人	

〇高齢者教室

教室名	学習時間	参加人数(延べ)	学習内容
小中野	24 時間	226 人	タイルクラフト教室、栄養講座 他
白 銀	19 時間	137 人	健康マージャン教室、認知症予防運動 他
鮫	20 時間	172 人	リメイク教室、ヨガ教室 他
上長	29 時間	281 人	防犯教室、医師の講話 他
柏崎	18 時間	36 人	墨画アート教室、きり絵教室 他
大 館	14 時間	137 人	健康教室、ミニコンサート 他
下長	38 時間	313 人	終活セミナー、椅子ストレッチ教室 他
吹上	14 時間	138 人	温活ストレッチ教室、クリスマスコンサート 他
湊	21 時間	136 人	歴史教室、映画鑑賞会 他
是 川	30 時間	94 人	着物リフォーム教室、健康体操教室 他
館	17 時間	82 人	講談&オカリナ演奏会、健康体操教室 他
根 城	24 時間	126 人	健康教室、手編教室 他
三八城	33 時間	109 人	グラウンドゴルフ教室、終活講座 他
江陽	19 時間	262 人	チェアエクササイズ、クリスマスコンサート 他
長者	23 時間	69 人	そば打ち教室、防災教室 他
田面木	22 時間	207 人	グラウンドゴルフ教室、浮世絵鑑賞 他
市川	20 時間	170 人	だし教室、園児とのふれあい 他
南浜	15 時間	90 人	和菓子作り、カルトナージュ教室
根岸	29 時間	148 人	グラウンドゴルフ大会、カードゲーム大会 他
白銀南	10 時間	65 人	体操教室、盆踊り教室 他
東	16 時間	67 人	トールペイント教室、スポーツ吹矢教室 他
白山台	41 時間	283 人	巨木めぐり講座、男子メシ教室 他
南郷	12 時間	129 人	民謡講座、南部弁講座 他
瑞豊館	22 時間	78 人	シナプソロジー教室、楽々ストレッチ教室 他
計	530 時間	3,555 人	

〇市民学校

教室名	学習時間	参加人数(延/	~)	学習内容
小中野	25 時間	145	人	ウクレレ教室、食育セミナー 他
白 銀	43 時間] 202 ,	人	シェイプアップ講座、南部裂織教室 他
鮫	25 時間	104	人	踊り・正調八戸小唄教室、インクアート教室 他
上長	23 時間	106	人	防犯教室、カローリング教室 他
柏崎	23 時間	· 87	人	園芸教室、和菓子作り教室 他
大 館	28 時間	304	人	演劇体験教室、歴史教室 他
下長	30 時間	到 200 .	人	普通救命講習、そば打ち教室 他
吹上	20 時間	· 77 ,	人	料理教室、ステンドグラス教室 他
湊	23 時間	114	人	ハーモニカ演奏会、体幹体操教室 他
是 川	26 時間	117	人	カレー教室、フレイドアート教室 他
館	21 時間	₹ 84 .	人	パン作り教室、大人の工作教室 他
根 城	19 時間	∄ 56	人	寄せ植え教室、モルタル雑貨教室 他
三八城	24 時間	106	人	ニュースポーツ教室、編物教室 他
江陽	32 時間	1 229	人	園芸教室、体軸体操教室 他
長 者	20 時間	d 47 ,	人	菊づくり教室、籐手芸教室
田面木	20 時間	90	人	ハーブティ教室、おんがく講座 他
市川	15 時間	34	人	藍染教室、園芸教室 他
南浜	11 時間	1 47	人	終活講座、グラウンドゴルフ教室 他
根岸	63 時間	522	人	運動教室、歴史講座 他
白銀南	18 時間	76	人	筋力アップ教室、温活ストレッチ教室 他
東	26 時間	140	人	音楽鑑賞教室、介護予防教室 他
白山台	7 時間	95	人	バトントワリングショー、映画鑑賞 他
瑞豊館	19 時間	90	人	ヒンメリ作り教室、骨盤体操教室 他
計	561 時間	3,972	人	

〇家庭教育学級

学級名	学習時間	参加人数(延べ)	学習内容
小中野	39 時間	459 人	子ども習字教室、子どもパソコン教室 他
白 銀	29 時間	105 人	夏休み勉強会、水汲み体験教室 他
鮫	24 時間	174 人	ドローン教室、トレース画教室 他
上長	18 時間	85 人	手づくりジャム講座、上長シネマ 他
柏崎	14 時間	67 人	なぞなぞ遊びと読み聞かせ、ビー玉迷路工作教室 他
大 館	45 時間	1,348 人	俳句教室、防災教室 他
下長	16 時間	85 人	キッズクッキング教室、子ども工作 他
吹上	26 時間	154 人	子どもパソコン教室、手づくりクラブ(他
湊	31 時間	195 人	寄せ植え教室、エコクラフト教室 他
是 川	6 時間	24 人	ドローン教室、布リース作り教室 他
館	13 時間	102 人	陶芸教室、ジャンボかるた大会 他
根城	29.5 時間	316 人	ママ&ベビー教室、郷土かるた 他
三八城	12 時間	106 人	ニュースポーツ教室、子どもおかし作り講座 他
江陽	13 時間	58 人	親子体操教室、子ども絵画教室 他
長 者	5 時間	32 人	工作教室、お仕事体験教室
田面木	20 時間	177 人	こどもシナプソロジー教室、おこと教室 他
市川	13 時間	185 人	未就園児親子ふれあい教室、木工教室 他
南 浜	12 時間	61 人	こどもヨガ教室、おやこ和菓子教室 他
根岸	38 時間	245 人	モルック体験教室、アフリカ太鼓教室 他
白銀南	11 時間	115 人	ホタル教室、子どもクッキング教室 他
東	14 時間	155 人	木工クラフト教室、南部弁教室 他
白山台	32 時間	335 人	出張水族館、パソコン教室 他
南郷	10 時間	63 人	陶芸教室、チャンバラ教室 他
瑞豊館	2 時間	19 人	子どもパン作り教室
計	472.5 時間	4,665 人	

〇移動公民館

教室名	開催場所	学習時間	参加人数(延べ)	学習内容		
上長	笹ノ沢生活館 他	4 時間	21 人	体操教室		
大 館	松館集会所 他	7 時間	26 人	体操教室、ウッドバーニング 他		
南浜	白浜生活センター 他	9 時間	74 人	そば打ち教室、レクダンス教室 他		
南郷	中野分館 他	22 時間	79 人	寄せ植え教室、体操教室 他		
瑞豊館	普賢院	2 時間	9 人	写経		
計		44 時間	209 人			

○市民ⅠⅠ講習会

〇市民 I T講習会 学級名	学習	時間	参加人数(延べ)
小中野	15	時間	36 人
白 銀	8	時間	20 人
鮫	18	時間	37 人
上長	10	時間	30 人
柏崎	15	時間	27 人
大 館	4	時間	6 人
下長	14	時間	50 人
吹上	12	時間	60 人
湊	16	時間	37 人
是 川	13	時間	45 人
館	6	時間	29 人
根城	18	時間	42 人
三八城	16	時間	54 人
江陽	10	時間	38 人
長 者	8	時間	11 人
田面木	12	時間	35 人
市川	12	時間	60 人
南 浜	8	時間	22 人
根岸	14	時間	45 人
白銀南	16	時間	29 人
東	12	時間	31 人
白山台	12	時間	30 人
		時間	28 人
南郷	9	11月	20 /
南郷瑞豊館	6	時間	13 人

文化財グループ 主要事業

事業名	内容	令和6年度実績
先人周知事業	ふるさとの先人に関する資料収集及び情報発信	
	・八戸市HP「八戸市ゆかりの先人たち」掲載	
	・ふるさと先人パネル制作	ふるさと先人パネル制作:
		渡邉村男の1名を作成
	・先人パネルの貸出	先人パネル貸出:2件4枚
	・先人パネル展	テーマ「八戸の女性と先人」
		日時:5月18日(土)~5月29日(水)
		場所:八戸市公会堂ロビーテーマ「令和5年度・令和6年度パネル制作
		先人とゆかりの先人
		日時:7月2日(火)~7月30日(火)
		場所:八戸市公会堂ロビー
n+ kb (= → +)//	歴史的由緒ある地名、場所等への説明板、標柱	**************************************
史跡等標示事業	歴史的由補める地名、場所等への説明板、標在の設置・修繕等	説明板修繕:「小田八幡宮八脚門」 説明板設置:「青森県史跡一里塚(大森一里塚)」
民俗芸能の夕べ開催事業	民俗芸能の保存・伝承を図るため、発表会を開催	第47回民俗芸能の夕べ
		開 催 日:11月30日(土)
		場 所:八戸市公会堂文化ホール
		出演団体:龗神社法霊神楽保存会
		湊虎舞保存会
		龗 神社の商宮律と笹の葉踊り
		妙えんぶり組
		出演者数:131名
		入場者数:510名
八戸三社大祭ユネスコ無形 文化遺産PR事業	コネスコ無形文化遺産である八戸三社大祭に係る各種周知活動を通じて、文化財の恒久的な保護を図る。	
	・小学生向け副読本の配付	市内全小学4年生(一部3年生)に配布 (印刷部数2,000部)
八戸圏域文化財魅力発信事業		・文化財バトルカードの増刷及び配布
	の面的活用を通じ、文化財の魅力向上及び保護	(8市町村42種類、圏域内22ヶ所)
	保全への理解深化を図る。	・ホームページのでの事業紹介
		・事業周知のためのブース出店
		①文化財バトルカードであそぼう!In青空
		マーケット
		日時:5月26日(日)
		場所:八戸市庁前広場
		②第36回南郷産業文化まつり
		日時:11月2日(土)、3日(日)
		場所:八戸市南郷体育館
		・出前授業
		日時:2月20日(木)
		場所:島守小学校 対象:5、6年生(計10名)
		(8市町村×2枚=16枚)
		(3.00) (4.00 = 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10

◎国指定文化財

文化財保護法 昭和25年5月30日 法律第214 令和4年6月17日 最終改正

法律第214号

国宝

令和7年10月1日現在

種	別	名 称	員 数	指定年月日	所 在 地		所有	者・管	管理者	Í
_ #		赤糸威鎧 兜、大袖付 附唐櫃		昭 28.11.14	大字八幡字八幡丁	櫛	引	八	幡	昹
-	云	白糸威棲取鎧 兜、大袖付 附唐櫃	1領	昭 28.11.14	II.			"		
考	古	土偶(青森県八戸市風張1遺跡出土)	1箇	平 21. 7.10	大字是川(是川縄文館)	八		戸		市

重要文化財

	14		清水寺観音堂 附棟札3枚	1棟	昭 55. 1.26	大字是川字中居	清		水		寺
建	造	物	櫛引八幡宮本殿、旧拝殿、末社神明宮本殿、 末社春日社本殿、南門 附鰐口	5棟	平 5.4.20	大字八幡字八幡丁	櫛	引	八	幡	宮
			紫糸威肩白浅黄鎧 兜、大袖付	1領	昭 25. 8.29	II.			"		
エ		芸	唐櫃入白糸威肩赤胴丸 兜、大袖付	1領	昭 25. 8.29	II.]]		
			兜 浅黄威肩赤大袖二枚付	1頭	昭 25. 8.29	II.]]		
			青森県是川遺跡出土品	963点	昭 37. 2. 2 平 23. 6.27	大字是川(是川縄文館)	八		戸		市
考		古	青森県風張1遺跡出土品	663箇	平 9.6.30	II.]]		
			青森県丹後平古墳群出土品	195点	平 30.10.31	大字根城(八戸市博物館)]]		
			青森県櫛引遺跡出土品	83点	令 5.6.27	II.			IJ		

民俗文化財

重 要 有 形 民俗文化財	八戸及び周辺地域の漁撈用具と浜小屋	1,383点 1棟	平 5.4.15	大字鮫町字大作平 大字根城(八戸市博物館)	八	戸	市
重要無形	八戸のえんぶり		昭 54.2.3	八戸市·三戸郡	八戸地方:	えんぶり連合	協議会
民俗文化財	八戸三社大祭の山車行事		平 16.2.6	八戸市	八戸三社大	祭山車祭り行	解存会

史跡・名勝・天然記念物

		根城跡	(18.5万 m²)	昭 16.12.13 平 23.2.7	大字根城、根城八丁目	八戸	市
史题	跡	是川石器時代遺跡	(22.1万㎡)	昭 32.7.1 平 16.9.30 平 25.10 17 平 28.10.3 令 7.3.10	大字是川	II.	
		長七谷地貝塚	(3万 m²)	昭 56.5.25	桔梗野工業団地三丁目	JJ	
		丹後平古墳群	$(7,000\mathrm{m}^2)$	平 11.1.14	南白山台一丁目	JJ.	
名	勝	種差海岸	(880万 m²)	昭 12.12.21	大字鮫町	JJ.	
天然	記念物	蕪島ウミネコ繁殖地	(1.8万㎡)	大 11.3.8	大字鮫町字鮫	"	

重要美術品

		徳川家康自筆日課念仏	1巻	昭 8.10.31	十六日町	天	聖	寺
書	跡	徳川家康自筆日課念仏	1巻	昭 8.12.14	西白山台五丁目	個		人
		徳川家康自筆日課念仏	1巻	昭 8.12.14	十八日町	個		人

登録文化財

種別	名 称	員 数	指定年月日	所 在 地	所有者・管理者
	旧河内屋橋本合名会社	1棟	平 10.12.25	八日町	株式会社河内屋
	更上閣主屋	1棟	平 15.10.17	本徒士町	八 戸 市
	更上閣門	1棟	平 15.10.17	JJ	II.
	新むつ旅館本館	1棟	平 19.5.29	小中野六丁目	個 人
	旧島守発電所本館	1棟	平 21.11.19	南郷大字島守字持金沢	八 戸 市
	旧島守発電所水槽	1基	平 21.11.19	JJ	IJ.
有形文化財	旧島守発電所水圧鉄管路	1所	平 21.11.19	JJ	II.
有形文记别	旧島守発電所余水路	1所	平 21.11.19	JJ	II.
	八戸酒造店舗兼主屋	1棟	平 22.9.10	大字湊町字本町	個 人
	八戸酒造北蔵	1棟	平 22.9.10	JJ	II.
	八戸酒造文庫蔵	1棟	平 22.9.10	IJ	IJ
	八戸酒造西蔵	1棟	平 22.9.10	IJ	II
	八戸酒造煉瓦蔵	1棟	平 22.9.10	JJ	IJ
	八戸酒造煉瓦塀	1棟	平 22.9.10	11	IJ

◎県指定文化財

県文化財保護条例

昭和50年12月22日

条例第46号 同日施行

県重宝

令和7年10月1日現在

種別	名称	員 数	指定年月日	所 在 地	所有者・管理者
	八戸城角御殿表門 附棟札3枚 毘沙門天像1躯	1棟	昭 56.4.18	内丸三丁目 大字根城(八戸市博物館)	八 戸 市
	南宗寺山門	1棟	平 3.3.13	長者一丁目	南 宗 寺
	新羅神社本殿、拝殿	2棟	平 3.3.13	長者一丁目	新 羅 神 社
建造物	旧八戸小学講堂	1棟	平 3.3.13	大字八幡字八幡丁	櫛引八幡宮
	大慈寺(松館)山門 附棟札1枚	1棟	平 21.2.18	大字松館字古里	大慈寺(松館)
	対泉院山門	1棟	平 29.8.16	大字新井田字寺ノ上	対 泉 院
	大慈寺(糠塚)本堂、山門、経蔵	3棟	平 30.8.20	長者一丁目	大慈寺(糠塚)
	小田八幡宮八脚門	1棟	令 6.4.8	小田一丁目	小 田 八 幡 宮
	鎧櫃	1個	昭 31.5.14	大字中居林字彦五郎	個 人
	日本刀 銘 奥観寿藤原吉廣	1□	昭 43.4.5	大字根城(八戸市博物館)	八 戸 市
	鰐口 応永十二年銘	1□	昭 46.9.6	大字八幡字八幡丁	櫛引八幡宮
工 芸	日本刀 銘 備州長船幸光	1□	昭 46.9.6	"	"
	菊牡丹唐草轡十字紋蒔絵漆器	13点	平 18.2.1	大字根城(八戸市博物館)	八 戸 市
	唐草南部鶴紋蒔絵漆器	12点	平 18.4.19	"	"
	南部鶴紋蒔絵漆器	7点	平 18.4.19	"	"
彫 刻	舞楽面	9面	昭 46.9.6	大字八幡字八幡丁	櫛引八幡宮
问5	木造天部立像	1軀	令 7.4.9	大字是川字中居	清 水 寺
書跡	新編文林全集	1部 10冊	昭 31.5.14	大字番町	個 人
	湊家文書	11通	昭 47.4.6	大字根城(八戸市博物館)	八 戸 市
	天保三辰ヨリ七カ年凶作日記 (内題「市川日記」)	1巻	平 8.5.22	旭ヶ丘四丁目	個 人
歴史資料	遠山家日記	111点	平 28.8.15	大字糠塚(八戸市立図書館)	八 戸 市
	刊本自然真営道	3巻	令 5.4.12	11	11
	棟札「明徳五年」銘	1枚	昭 30.1.7	大字松館字古里	個 人
	縄文式甕形土器	1個	昭 31.5.14	大字根城(八戸市博物館)	八 戸 市
	縄文式土器	1個	昭 34.10.6	II	清 水 寺
考古資料	縄文式板状土偶	1個	昭 47.4.6	II .	II .
	鹿島沢古墳群出土品(一括)	63点	平 14.4.17 令 6.4.8	II	八戸市

民俗文化財

	南部駒踊	昭 34.10.6	大字河原木	高館駒踊保存会
県無形民	加賀美流騎馬打毬	昭 47.3.15	八戸市	八戸騎馬打毬会
	鮫の神楽	昭 55.10.21	大字鮫町	鮫 神 楽 保 存 会
	法霊神楽	昭 61.2.4	内丸二丁目	元 神 社 法 霊 神 楽 保 存 会

記念物

			八戸南部家墓所		昭 30.1.7	長者一丁目	南部	家・南	宗寺
			一里塚	1基	昭 36.6.10	大字十日市(八戸公園)	八	戸	市
			餓死萬霊等供養塔及び戒壇石	2基	昭 63.1.16	大字新井田字寺ノ上	対	泉	院
県	史	跡	一里塚	1基	昭 37.6.29	南郷頃巻沢字長久保	八	戸	市
			一里塚	2基	昭 37.6.29	南郷市野沢字新田 南郷中野字大久保		"	
			一里塚	2基	昭 37.6.29	南郷大森字砂子崎 南郷大森字林崎後		"	
県ヨ	天然記念	念物	カヤの木	1本	昭 42.1.11	南郷大字島守字門前	高	松	寺

有形文化財

令和7年10月1日現在

租	重 另	IJ	名称	員 数	指定年月日	所 在 地	所有者	• 管珥	睹
建	造	物	旧八戸城東門	1棟	平 5.6.3	大字根城(根城の広場)	八	Ħ	市
絵		画	八戸二十景屛風	4曲1隻	昭 34.9.15	大字番町	個		人
不云		凹	名花十二客図屏風	6曲1双	平 10.6.23	大字番町(八戸市美術館)	八	i	市
			阿弥陀如来像	1躯	昭 48.4.13	大字新井田字坂	净 /	生	寺
			地蔵菩薩像	6躯	昭 48.4.13	大字妙字東	伝 i	₿	寺
			地蔵菩薩像	1躯	昭 48.4.13	大字松館字古里	大 差	慈	寺
			毘沙門天像	1躯	昭 48.4.13	大字河原木字小田	小田。	八幡	宮
彫		刻	五智如来像	1躯	昭 48.4.13	大字上野字古屋敷	上野日	町 内	会
			地蔵菩薩像	1躯	昭 48.4.13	大字湊町字上ノ山	+	E.	院
			魚籃観音菩薩像	1躯	昭 48.4.13	小中野六丁目	常	現	寺
			地蔵菩薩像	1躯	昭 48.4.13	大字朔日町	来	<u> </u>	寺
			大黒天像	1躯	平 20.9.1	大字尻内町字三条目	個		人
			海有鞍・両咲鐙及び障泥	和鞍1式	昭 34.9.15	大字番町	個		人
			千両箱	1個	昭 34.9.15	11]]	
			御拝領御鏡	1個	昭 34.9.15	11]]	
			杉戸•桐戸	15枚・2枚	昭 38.9.26	長者一丁目	南	宗	寺
エ		芸	二十五条袈裟	1肩	昭 38.9.26	11]]	
_			青銅擬宝珠	8個	昭 54.9.6	大字八幡字八幡丁	櫛引	八幡	宮
			本小札勝色威二枚胴具足•附具足櫃	1領	昭 56.4.28	内丸一丁目	三八县	成 神	社
			旧八戸藩主軍装用具	1式	昭 56.4.28	II]]	
			梨子地螺鈿金装太刀	1 🗆	昭 56.4.28	11]]	
			日本刀 銘 精壮斎宗有	1 □	昭 61.2.21	大字根城(八戸市博物館)	八	Ħ	市
			八戸藩領内境塚大絵図	1部	昭 34.9.15	大字番町	個		人
			八戸城内図(古御殿御絵図面)	1部	昭 34.9.15	II]]	
			八戸城内図(新規御普請御殿御絵図面)	1部	昭 34.9.15	II.]]	
			八戸藩政時代市街図(八戸藩城下町図)	1部	昭 34.9.15	II]]	
			陸奥国三戸郡八戸町全図	1部	昭 34.9.15	IJ]]	
書曲		跡 籍	八戸藩初代直房公領地御拝領之節御礼御奉書	1部	昭 34.9.15	IJ]]	
典古	文	書	八戸藩二代直政公御家督之節御礼御奉書	1部	昭 34.9.15	IJ]]	
			八戸藩二代直政公御遺訓(直政書)	1部	昭 34.9.15	IJ		<i>]]</i>	
			奥南温古集	10∰	昭 34.9.15	II]]	
			写経紺紙金泥法華経一部	8巻	昭 48.1.24	大字是川字白幡	福	善	带
			福士文書	11通	昭 48.1.24	大字根城(八戸市博物館)	八	Ħ	市
			八戸藩日記	560冊	平 10.1.14	大字糠塚(八戸市立図書館)	八	Ħ	市

八戸市文化財保護条例 昭和32年8月1日

条例第18号

同日施行

有形文化財

令和7年10月1日現在

種別	名称	員 数	指定年月日	所 在 地	所有者・管理者
書	真法弟算記	2巻	平 14.1.24	大字糠塚(八戸市立図書館)	八戸市
古文書	諸国神社仏閣掛所算術	1冊	平 14.1.24	大字根城(八戸市博物館)	JJ
	欄間	2間	昭 48.1.24	大字根城(八戸市博物館)	個 人
	和算用算木	2組	昭 48.1.24	長者一丁目 大字根城(八戸市博物館)	南宗寺八戸市
	算額	1枚	昭 48.1.24	長者一丁目	南 宗 寺
	万年曆	1枚	昭 48.1.24	内丸二丁目	龗 神 社
歴 史 資 料	乙因追善俳諧献額	1双	昭 54.1.19	大字鮫町字鮫	浮 木 寺
	千風庵百々評俳諧献額	1双	昭 54.1.19	大字河原木字小田	小田八幡宮
	千石船万徳丸図	1幅	昭 56.4.28	大字根城(八戸市博物館)	個 人
	鬼瓦	3個1式	平 5.6.3	"	八 戸 市
	五梅庵畔李公「国光の発句」献額	1枚	平 17.11.1	長者一丁目	長者山新羅神社

無形文化財

無形文化財	八戸藩伝神道無念流居合	717.	3 10 14	大字糠塚	神道無	€ 念 流
無形文化別	八分番四种追無心机冶日	-	5 .10.14	八丁塚塚	居合保	· 存会

民俗文化財

	泉清水えんぶり		昭 53.4.1	南郷大字泉清水	保	存	会
	中野神楽		昭 53.4.1	南郷大字中野	保	存	会
	大平大神楽		昭 53.4.1	II.	保	存	会
無形民俗	島守小学校神楽		昭 53.4.1	南郷大字島守	島守	小学	校 長
文 化 財	島守駒踊		平 11.7.1	II.	保	存	会
	島守虎舞		平 15.12.5	II.	保	存	会
	白銀四頭権現神楽		平 28.6.1	大字白銀町	保	存	会
	八太郎おしまこ		平 30.8.1	八太郎地区	保	存	会
	清水寺奉納絵馬	51枚	昭 48.1.24	大字是川字中居	清	水	寺
	太公望と屋台一式	1体1台1枚	平 15.7.29	内丸二丁目	龗	神	社
有形民俗	武田信玄と屋台一式	1体1台1枚	平 15.7.29	II.		"	
文 化 財	享保六年記年銘鉾先	1振	平 15.7.29	"		11	
	神功皇后と武之内宿禰	2体1枚	平 15.7.29	大字根城(八戸市博物館)	八	戸	市
	為朝と嶋人	3体、1体	平 15.7.29	II.		"	

記念物

史 跡	敷石供養塔	1基	昭 48.1.24	長者一丁目	禅 源 寺
	杉の木	3本	昭 48.1.24	大字豊崎町字上永福寺	七崎神社
	イチイの木	1本	平 4.1.31	南郷大字市野沢字黄檗	忠魂碑管理者
天然記念物	クリの木	1本	平 4.1.31	南郷大字市野沢字林合	稲 荷 神 社
人然能必彻	モミの木	3本	平 4.1.31	南郷大字島守字内山	個 人
	イチイの木	1本	平 4.1.31	南郷大字島守字大波	II.
	アカマツの木	1本	平 6.1.31	南郷大字大森字黒坂	個 人

◇教育総務課

主要事業

事業名	内容	令和6年度実績
	学校教育に支障のない範囲で地域住民のスポーツ・レクリエーション及び学習文化活動のために学校施設を開放し、地域住民が気軽に学べる環境づくりと地域に開かれた学校づくりを進める。	実施校 54校 ・小学校 37校 ・中学校 17校

◇学校教育課

主要事業

土安争未		
事業名	内容	令和6年度実績
よい歯のコンクール	八戸歯科医師会との共催 (年1回)	6月27日:福祉公民館 出場校:44校 出場人数:小学校43名、中学校26名
手づくり弁当の日	食育の一環として、小・中学校で弁当持参を 実施(年2回)	6月5日・10月2日
学校給食・食育活動見学会	食育の一環として、小・中学校教職員及び 学校給食関係者が参観する学校給食・食育 活動見学会の開催 (年1回)	11月28日:是川中学校
中学校体育大会派遣 補助金	東北大会以上の中学校体育大会に出場する生徒の派遣費を補助	中学校体育大会選手派遣事業補助金 ・夏季東北大会 80名(15団体) ・夏季全国大会 17名(4団体) ・冬季東北大会 64名(11団体) ・冬季全国大会 79名(11団体)
児童生徒文化活動促進費 補助金	文化活動団体の運営費等、及び県大会以上の文化活動に参加する児童生徒の派遣費を補助	運営費等補助金 ・八戸地区吹奏楽連盟 ・八戸市中学校文化連盟 派遣費補助金 交付先:23団体 補助対象人数:346名

◇教育指導課

主要事業

主要事業		
事業名	内容	令和6年度実績
コミュニティ・スクール 推進事業	・学校運営協議会(地域学校連携協議会)の設置 ・学校運営協議会委員の委嘱 ・コーディネーターの配置 ・地域学校協働活動の推進	全小・中学校で実施 コーディネーター 134人 (兼務含む) 学校支援ボランティア 28,463人 (累計)
青少年海外派遣交流事業	・アメリカへの中学生派遣	派遣人数:中学生26人 引率8人
南部藩ゆかりの都市との 交流事業	・八戸市少年使節団派遣 派遣期間:7月29日~30日(1泊2日) 派遣先:遠野市 ・遠野市少年使節団受入れ 派遣期間:8月3日~4日	派遣人数:小学生40人、引率7人 受入人数:小学生26人、引率6人
指導者研修事業	・少年団体育成指導者の派遣・指導者養成講座の開催	年12回 年1回
青少年関係団体補助金	・八戸市青少年健全育成「愛の一声」市民会議補助金・八戸市青少年生活指導協議会連合会補助金	補助金額 307千円 補助金額 240千円

◇八戸市埋蔵文化財センター是川縄文館

基本方針

是川遺跡や風張1遺跡などを通して、東北地方の優れた縄文文化を発信する。 市内の埋蔵文化財の調査・研究及び出土文化財の整理・収蔵を行うとともに、発掘調査記録など の積極的な公開活用と適切な保存管理を図る。

主要事業

事業名	内容	令和6年度実績
埋蔵文化財の保存・活用事業	是川遺跡出土品保存修理事業	漆製品6点実施
	是川遺跡出土品目録刊行	2分冊刊行
	収蔵資料データベース化	3,050件
是川縄文の里整備事業	縄文遺跡群パネル展開催	本館 通年開催
	史跡整備	整備検討委員会会議2回開催 整備基本計画・基本設計追補の策 定、南工区地形造成工事(その1) 施工
是川縄文館特別展等開催事業	企画展「縄文・かたちの美 -是 川遺跡の土製品-」	
	是川縄文館特別展 「縄文の編み/組みの探究」	特別展図録刊行
	秋季企画展「合掌土偶ができた ころ」	秋季企画展図録刊行
	冬季企画展「縄文・かたちの美 -是川遺跡の石器・石製品-」	
	是川縄文館「研究紀要」刊行	第14号刊行
	埋蔵文化財ニュース刊行	第28号刊行
	是川縄文館「年報」刊行	令和5年度分刊行

施設概要

是川縄文館は、平成23年に新設した建物を本館、既設の八戸市縄文学習館を分館とし、一体の施設として位置付ける。本館では、是川遺跡、風張1遺跡などの発掘成果をふまえた展示や体験交流事業と、市内の埋蔵文化財調査、整理保存、収蔵展示などの業務を実施する。

・所在地 八戸市大字是川字横山1 TEL 38-9511 / FAX 96-5392

・構造 1階鉄筋コンクリート造+2階鉄骨造

・敷地面積 13,752.55㎡
・建築面積 2,602.98㎡
・延床面積 4,593.82㎡

・利用方法 開館時間 午前9時~午後5時(入館は午後4時30分まで)

休館日 月曜日(祝日・振替休日を除く)

祝日の翌日・振替休日の翌日(土・日・祝日を除く)

12月27日~1月4日

• 観覧料等

.,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,				
		一般	高校生 大学生	中学生以下
是川縄文館	個人	250 円	150 円	無料
(本館)	団体(20人以上)	130 円	80 円	無稅

※特別展期間中は料金が変わる。

障がい者・市内の65歳以上の方などは半額。

・利用状況(令和6年度 年間入館者 合計 32,591人)

開館	入館者									
日数	(人)	一般	高校生 大学生	計	一般	高校生 大学生	計	小・中学生)	ンティア等	減免
311	32, 591	15, 490	619	16, 109	2,010	169	2, 179	7, 178 (1, 690)	5, 821	1, 304

・教育普及

<u></u>	* 教育自及					
特別展考古	了学講座	8月31日 (1回)				
企画展考古	7学講座	10月26日(1回)				
遺跡調査執	2告会	11月9日(1回)				
考古学講座	Ĕ	5月11日~2月8日(6回)				
	縄文時代の布を編む講座	9月7日(1回)				
体験講座	縄文土器作り講座	10月12日、10月19日(2回)				
İ	ル电ス工作ドグ時任	※3月22日は悪天候のため中止				
土曜日体験	教室	5月4日~3月1日 (5回)				
ボランティ	アによる体験学習指導	縄文体験コーナー開設(66 回)				
日曜日郷七	て体験コーナー	4月7日~3月30日の各日曜日				
口作田口小电区		※11月17日は他のイベントのため中止				
夏休み縄文	て体験コーナー	7月27日~8月25日の各土・日曜日				
これかわ縄	単文まつり体験コーナー	8月18日				
是川縄文の)目	11月3日				
これかわ考	古学クラブ	5月25日~2月1日(6回)				
是川遺跡クリーンデー		10月25日				
		※8月17日は悪天候のため中止				
松ヶ崎遺跡	, 発掘調査現場現地説明会	10月19日				
臨時体験イベント		10月13日、11月10日、3月9日、3月15				
mirt 平原火 1	* \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \	日、3月16日(5回)				

・サポートスタッフ研修会

サポートスタッフ研修会(5~6月)	5月18日~6月29日(6回)
サポートスタッフ研修会(1~2月)	1月11日~2月22日(6回)

是川縄文館 分館(縄文学習館)

※史跡整備事業により、令和2年7月から休館。整備工事に伴い廃止予定。

◇総合教育センター

主要事業

事業名	内容	令和6年度実績
市民英会話教室	市民にグローバル化に対応した学習機会を提供し、生涯学習の一環として英会話を通して国際理解を深めるきっかけとするために、市民英会話教室を開催する。 ・年3回(1日ずつ)開催	
市民パソコン教室	市民に生涯学習の一環として、情報化社会に対応する学習の機会を提供するために、市民パソコン教室を開催する。 ・年2回開催(各2日間の日程)	・受講者数 58人
市民プログラミング教室	市民に生涯学習の一環として、情報化社会に対応する学習の機会を提供するために、市民プログラミング教室を開催する。 ・年1回開催	・受講者数 9人
教育メディア利用促進 事業	教育メディアの利用及び普及を図る。・教材・教具は、児童科学館で貸出しする。	主な視聴覚教材の貸出数 ・16ミリ映画 21件 ・ビデオ 49件 ・DVD 281件
青少年のための科学の 祭典 八戸大会	児童生徒に科学のおもしろさと不思議さを体験 してもらい、科学する心の育成を図ることを目 的として、2日間開催する。	・来場者数 1,317人
視聴覚センター・児童科学館運営	指定管理者による管理運営 指定期間 第1期:平成21年度~23年度 第2期:平成24年度~28年度 第3期:平成29年度~令和3年度 第4期:令和4年度~8年度 〈事業内容〉 ・視聴覚教材教具貸出し ・プラネタリウム上映 ・科学、天文、ものづくり等の各種催し ・展示コーナーの運営	・入館者数 40,751人 ・プラネタリウム 観覧者数 6,833人 (令和6年度末現在)

〔視聴覚センター・児童科学館〕

視聴覚センター・児童科学館は、視聴覚教材の制作・貸出し・研修を行うとともに、楽しみながら科学に 興味をもって学習できる施設として、学校教育・社会教育に側面から援助することを目的としている。

◎指定管理者:三八五ふれあいネット

指定期間: 令和4年度~令和8年度(4期目)

昭和55年10月に開館

・所在地 八戸市類家四丁目 3 - 1 TEL 45-8131 / FAX 45-8132

· 総建物面積 約 1,809 m²

・利用方法 開館時間 午前8時30分~午後4時

休館日 月曜日(祝日の場合は翌日)、12月29日~1月3日

施設利用	使用許可申請書提出			
機材利用	使用許可申請書提出 スタジオ等の使用は、視聴覚教育講座修了者に限る			
研修会・講座	申込書(先着順しめきり)			
クラブ・教室	申込書 (先着順しめきり)			
視聴覚ライブラリー	電話等で予約、使用時申請書の提出、16mm映写機等の使用は修了証所持者			
プラネタリウム	一般投影(団体は電話申込、観覧料別表) 学習投影・幼児投影(電話申込、保育園・幼稚園、小・中学校学童保育等は減免申請) 一般団体(電話申込、観覧料別表)			

・プラネタリウム観覧料

	一般・大学生	シニア	高校生	中学生	小学生以下	※土・日・祝日は、 八戸市内の中学生は無料
個 人	250 円	130円	150 円	50 円	無料	※シニアは、八戸市内在住の 65歳以上が対象
※ 団体	130 円	130円	80 円	30 円	無料	※団体は20人以上

・利用状況(令和6年度)

日日於六	7. 公立士人米人	プラネタリウム			プラネタ	リウム団体	村用状況	记(件数)		
開館 日数	入館者数(人)	を口唇と → V//	利用団体計	幼稚園 保育園	小学校	中学校	高校等	学校諸団体	子ども会	その他
232日	40,751人	6,833人	62	39	12	1	0	0	0	10
			施設利用状況(件数)							
スタジオコ	コントロール室	視聴覚室	実習室 講義室 天体観測室/屋上 図			書室				
	1	1	55	5 50		111		14		10

主要事業

(1) 催し・教室・クラブ

No.	名 称	令和6年度実績
1	青少年のための科学の祭典	8月10日(土)11日(日) /1,317人
2	市民星空観望会	毎月第2・4土曜日 18:00~19:45(11月~2月 17:00~18:45)/361人
3	楽しまナイト劇場	毎月第2・4土曜日 16:00~ /101人
4	おたのしみ劇場	毎週日曜日 14:00~15:00 /292人
5	移動天文教室	夜間適時(会場は申込校) /156人
6	わくわくサイエンス	年間6回 13:30~15:00 /540人
7	夏休み親子科学教室	8月3日 (土) 10:30~12:00、14:00~16:00 /65人

8	冬休み図工教室	12月22日(日)10:00~12:00 /22人
9	親子パソコン教室	1月7日(火) ~9日(木) /31人
10	少年少女発明クラブ	4月~3月(第1・3日曜日) /1,044人
11	天文クラブ	5月~3月(第2土曜日) /160人

(2) 研修会・講座

No.	研修・講座名	令和6年度実績
1	視聴覚担当者連絡会	資料郵送
2	教育メディア研修講座(1)	開催せず
3	教育メディア研修講座(2)	6月1日(土)13:00~16:30、2日(日)9:00~16:00 /4人
4	映像利用学習会	年間10回 13:00~15:00 /147人
5	小・中学校アナウンス講習会	中止

〔視聴覚ライブラリー〕

事業概要

1 基本方針

- (1) 視聴覚施設設備の充実を図り、その利用を促進し、市民のすぐれた知性と豊かな人間性の高揚をめざす。
- (2) 児童生徒に視聴覚的な方法で学習させることにより、興味・意欲を喚起し、学習効果の向上に努める。
- (3) 視聴覚的な教育方法の研究開発をすすめ、情報の提供活動を推進する。
- ・利用方法 DVD等の視聴覚教材を学校教育、社会教育の利用に供するものである。
- ・使用料は無料とする。
- ・営利を目的としない。
- ・16mm映写機の使用は操作技術修了者が行う。16mm映写機は検定に合格したものを利用する。
- ・貸出し期間は、7日以内とする。
- ·利用状況(令和6年度)

	幼稚園・保育園	小学校	中学校	高等学校等	社会教育	計
16mm映画利用本数	0	0	0	0	21	21
ビデオ利用本数	3	0	0	2	49	54
DVD	25	14	36	6	200	281

◇図書館

1 基本方針

- (1) 本を読む楽しみを支える図書館 誰もが平等に本を読む楽しみに出会えるよう「本のまち八戸」を支える。
- (2) 誰もが利用できる図書館 老朽化への対応を進め、年齢や障がいの有無等にかかわらず、誰もが利用できる環境の整備 を図る。
- (3) 生涯にわたる学びを支え、暮らしや地域の課題解決を支える図書館 情報拠点として、利用者の知りたい、学びたい、調べたいを支援し、市民生活を支える多様 な情報の提供に努める。
- (4) 郷土の歴史や文化を次世代へ継承する図書館 図書館の長い歴史の中で引き継がれてきた資料を生かし、後世に伝えるとともに、郷土を愛 する心を育む。

2 主要事業

事業名	内容	令和6年度実績
図書館資料の充実	図書館資料を幅広く収集するとともに、良好な保存 管理を行う。	購入 (図書 11,396冊 視聴覚資料 293点)
資料の企画展示	図書館の資料に関心をもってもらうため、季節や時事に合わせた資料の企画展示を行う。	展示回数 42回
絵本等の読み聞かせ	ボランティア団体の協力により、読み聞かせを定期 的に開催する。	開催回数 132回 参加者延べ 1,152人 ※夏のおはなし会は、 冷房設備等更新工事に 伴う休館のため中止。 ・ククスマスおはなし会・ 工作会(3館合同) 開催回数 2回 参加者 98人
読書週間行事	こどもの読書週間・秋の読書週間に、企画展示、おはなし会、講演会、朗読会、本と雑誌のリサイクルフェア等を開催する。	※こどもの読書週間行事は、冷房設備等更新工事に伴う休館のため中止。 ・秋の読書週間企画展示「図書館150周年記念展「図書館エトセトラ」」・雑誌付録抽選会付録 73点応募1,452件・本と雑誌のリサイクルフェア(「本のまち八戸」魅力創出イベント)来場者452人リサイクル冊数5,032冊
レファレンスサービス	調査・研究を援助し、相談に応じるレファレンス業務の充実に取り組む。	本館 1,058件 南郷 235件 図書情報センター 100件

図書館間の相互貸借	ネットワークシステム等を活用し、他図書館との資料貸借により、利用者の資料ニーズに対応する。	他館へ貸出 331冊 他館から借受 384冊
分館の運営	分館の南郷図書館及び図書情報センターの管理運営 を、指定管理者により行う。	指定管理者:(株)図書 館流通センター
移動図書館及び分室の運営	移動図書館車による定期巡回や、6分室の運営により、遠隔地域の貸出サービスの充実に努める。	移動利用者数 6,661人 分室利用者数 4,112人
国立国会図書館デジタル化資料送信サービス	国立国会図書館のデジタル化資料232万点を、図書館の専用パソコンで閲覧・複写可能にする。	閲覧数 複写枚数 本館 6人 23枚 南郷 2人 2枚 図書情報センター 1人 11枚
ブックスタート	総合健診センターで行われる乳児股関節脱臼検診時に、対象の親子に読み聞かせのボランティアが絵本の読み聞かせを行い、ブックスタートパックを配付。	配付 1,048組
調べる学習コンクール	児童生徒の調べる力向上の一助となるよう、図書館 を使った調べる学習コンクールを開催する。	応募総数 20点
学校図書館出前講座	学校図書館の図書の整理や修理、読み聞かせの仕方 等について、小・中学校へ出向いて講座を行う。	開催回数 1回
体験!一日図書館員	児童生徒に、図書館をより知ってもらい本に親しん でもらうため、図書館の仕事を体験する講座を開催 する。	開催回数 4回 参加者 20人
障がい者等配送貸出サ ービス	心身の障がい等により、図書館に来館が困難な方 に、図書や雑誌を配送で貸出する。	登録者数 13人 利用者数 53人 貸出冊数 216冊
絵本の読み聞かせ講習 会	読み聞かせボランティア育成のため、定期的な講座 を開催する。	全2回 受講者 19人
古文書の整理・解読	古文書を良好な状態で整理保存するとともに、八戸 藩日記の解読本の作成を進める。	解読冊数 10冊
古文書解読講習会	郷土の歴史や古文書への知識を深めるため、古文書解読講習会を開催する。	全6回 受講者 12人
市民のための歴史講座	博物館と連携し、共通のテーマを設けて各館2回ずつ計4回の講座を開催する。	開催回数 2回 参加者 113人
市史双書の刊行	市史双書を刊行する。	『新編八戸市史通史編 I』増刷(100部)
八戸市立図書館150周年 事業	令和6年度に本館が開館150周年を迎えることを記念 し、講演会、展示及び記念誌発行等の事業を行う。	・150周年記念看板作成 ・記念誌発行(500部) ・パネル展開催(図書館 本館、市庁1階、SG GROUPホールはちのへ) ・記念グッズ作成(トート バック、500枚、クリアファイル 500枚、しおり1,000枚) ・八戸市立図書館150周 年記念フィナーレイベ ント(R7.3.22)

◎八戸市立図書館(本館)

・所在地 八戸市大字糠塚字下道 2-1 TEL 22-0266 / FAX 71-1312

・総建物面積 約3,563 m²

·開館時間 月曜日~金曜日 午前9時~午後7時

土曜日・日曜日・祝日 午前9時~午後5時

・休館日 毎月末日(館内整理日)、国民の祝日の翌日、年末年始(12月28日~1月4日)、

年1回15日以内(図書整理期間)

※冷房設備等更新工事のため、令和6年3月1日~令和6年8月7日臨時休館。

・貸出図書・雑誌(最新号は除く)1人8冊まで、15日以内CD1人2点まで、15日以内

・貸出できる方 八戸市内居住者、八戸市内通勤・通学者、青森県内共通利用券所持者、

相互利用協定締結市町村の居住者、八戸圏域連携中枢都市圏内の居住者

• 令和6年度統計

蔵書数(冊)

総記	哲学	歴 史	社会科学	自然科学	技 術
25, 322	17, 822	45, 420	62, 246	21, 150	27, 047
産業	芸 術	言 語	文 学	児童書	計
14, 216	27, 332	5, 944	122, 756	90,800	460, 055

視聴覚資料所蔵数(点)

C D 5, 294

貸出数(冊、点)

本館(図書·雑誌)	本館(CD)	移動図書館	分室(公民館等)	計
402, 967	7, 766	28, 327	12, 965	452, 025

貸出利用者(人)

_	\			
	本 館	移動図書館	分室(公民館等)	計
	90, 350	6, 661	4, 112	101, 123

◎八戸市立南郷図書館(分館)

・所在地 八戸市南郷大字市野沢字中市野沢39-1 TEL 60-8100 / FAX 60-8130

・総建物面積 約1,937m²

・開館時間 月曜日~金曜日 午前9時~午後7時

土曜日・日曜日・祝日 午前9時~午後5時

・休館日 毎月末日(館内整理日)、国民の祝日の翌日、年末年始(12月28日~1月4日)、

年1回15日以内(図書整理期間)

※システムネットワークの回線工事のため令和7年4月1日~4月5日臨時休館。

・貸出 図書・雑誌(最新号は除く) 1人8冊まで、15日以内

DVD·CD 1人2点まで、15日以内

・貸出できる方 八戸市内居住者、八戸市内通勤・通学者、青森県内共通利用券所持者、

相互利用協定締結市町村の居住者、八戸圏域連携中枢都市圏内の居住者

• 令和6年度統計

蔵書数(冊)

総	記	哲学	歴 史	社会科学	自然科学	技 術
1	1,778	1, 562	5, 209	5, 250	2, 745	3, 877
産	業	芸 術	言 語	文 学	児童書	計
1	1,685	3, 977	813	15, 397	23, 184	65, 477

視聴覚資料所蔵数(点)

DVD	• CD
	1,980

貸出数(冊、点)

図書·雑誌	視聴覚資料	計
84, 854	2, 134	86, 988

貸出利用者 17,724人

◎八戸市図書情報センター (分館)

・所在地 八戸市大字尻内町字館田1-1 八戸駅ビル1階 TEL 70-2600 / FAX 70-2601

総建物面積 約314㎡

・開館時間 月曜日~金曜日 午前10時~午後8時

土曜日・日曜日・祝日 午前10時~午後6時

・休館日 毎月末日(館内整理日)、国民の祝日の翌日、年末年始(12月28日~1月4日)、

年1回15日以内(図書整理期間)

※システムネットワークの回線工事のため令和7年4月1日~4月5日臨時休館。

・貸出 図書・雑誌(最新号は除く) 1人8冊まで、15日以内

DVD·CD·ビデオ 1人4点まで、15日以内

・貸出できる方 八戸市内居住者、八戸市内通勤・通学者、青森県内共通利用券所持者、

相互利用協定締結市町村の居住者、八戸圏域連携中枢都市圏内の居住者

• 令和6年度統計

蔵書数(冊)

- 1										
	総	記	哲	学	歴	史	社会	科学	自然科学	技 術
		249		96		550		471	152	270
	産	業	芸	術	i	語	文	学	児童書	計
		132		234		69		1, 184	3, 510	6, 917

視聴覚資料所蔵数(点)

DVD・CD・ビデオ
5, 733

貸出数(冊、点)

Ξ.	• • • • • • • • • • • • • • • • • • • •		
	図書·雑誌	視聴覚資料	計
	46, 126	14, 571	60, 697

貸出利用者 15,656人

◇博物館

基本方針

八戸の風土から生まれ、先人達が守り育ててきた貴重な文化遺産を通じて、豊かな明日を考える。

主要事業

常設展		内容
	考古展示室	八戸及び八戸周辺から発見された縄文、弥生、古代、中世の出土品を展示。
	歴史展示室	現在の八戸の基礎となった八戸藩二万石の誕生から明治維新までを藩主 ゆかりの資料や市内旧家に伝わる古文書などで紹介。
	民俗展示室	八戸の人々が使用した道具類や一部復元した民家を展示し、漁業・農 業・信仰などを紹介。
	無形資料展示室	八戸の民話、民謡、わらべ唄、方言、校歌などを紹介。

令和6年度実績

「きらめく八戸-写真・新聞で見る昭和40年代-」

昭和 40 年代の八戸は、漁業では3年連続水揚げ量日本一、工業では新産業都市指定による大規模工場の立地、中心街では大型商業施設が次々と出店し、市全体が活気にあふれ、明るい未来を夢見ていた。この時代を写真パネルや新聞記事で紹介し、当時を偲びながら八戸の今後を考える機会とした。

特別展

企

開催期間:7月20日~9月16日 54日間

入館者数 5,160 人

「境界線上の彼女たちーねね・鶴姫・南部麻ー」

八戸が歩んできた歴史の分岐点にあって、大きな役割を果たしてきた3人の女性に着目。不安定な時世に家名を背負った彼女たちは、どのように生き、何を残したのか。数少ない関係資料を手掛かりに、それぞれの時代背景を踏まえながら、彼女たちの実情を考察した。

開催期間:10月5日~11月24日 45日間

入館者数 4,419人

「新収蔵資料展」

前年度に市民の方々から寄贈を受けた資料を紹介した。

「新収蔵資料展-I期・民俗-」

開催期間:4月13日~5月19日 33日間

入館者数 2,385人

「新収蔵資料展-Ⅱ期·歴史-」

開催期間:6月1日~7月7日 34日間

入館者数 1,405人

ミニパネル展「八戸の災害-災害と供養-」

「災害と供養」をテーマに、八戸市内に建立された飢饉や疫病、津波に関する供養塔を写真と地図で紹介した。

開催期間:9月1日~9月29日 27日間

入館者数 2,550人

※9/1~9/16 は夏季特別展と重複

画 新春ミニ企画「えと展ーへびー」

令和7年の干支である「へび」に関係する資料を紹介した。

開催期間:12月7日~1月13日 26日間

入館者数 772 人

「えんぶり展」

八戸地方を代表する民俗芸能であるえんぶりへの理解を深める機会とするため開催し、明治から 昭和にかけての烏帽子の変遷などを紹介した。

開催期間:1月25日~3月2日 33日間

入館者数 1,924 人

「ひな人形展」

桃の節句にあわせ、八戸の商家に伝えられた享保雛や、日本各地の郷土雛・郷土玩具など、毎年テーマを変えながら紹介した。

開催期間: 2月15日~3月23日 33日間

入館者数 2,110人

※2/15~3/2 はえんぶり展と重複

施設概要

八戸の特色を盛り込んだ人文系の総合博物館を目指して史跡根城跡に隣接して建設し、昭和 58 年7月開館した。

・所在地 八戸市大字根城字東構 35-1 TEL 44-8111 / FAX 24-4557

· 総建物面積 約 3,767 ㎡

・利用方法 開館時間 午前9時~午後5時(入館は午後4時30分まで)

休館日 月曜日 (第1月曜日及び祝日を除く)、祝日の翌日、12月27日~1月4日

・入館料(史跡根城の広場は「根城本丸」のみ有料)

		一般	高校生 大学生
博物館	個人	250 円	150 円
守初期	団体(20人以上)	130 円	80 円
博物館・根城本丸	個人	400 円	240 円
共通券	団体(20人以上)	260 円	160 円

[※]特別展期間中は料金が変わる場合がある。

中学生以下は無料。高齢者(市内在住の65歳以上)及び障がい者手帳をお持ちの方と その付き添いの方1名は半額。

・利用状況(令和6年度 年間入館者 合計 19,775人)

開館	入館者		個人			団体		割	31		小・中	学生
日数	(人)	一般	高校生 大学生		一般	高校生 大学生	計	高齢者/ 障がい者	その他	免除	市内	市外
315	19, 775	9, 602	430	10, 032	489	0	489	1,842	183	4, 682	1, 750	797

• 教育普及

博物館クラブ	草木染めや動く人形づくりなどの体験学習を年 12 回開催 参加者数 のべ 170 人
講演会	市民のための歴史講座を年4回開催 参加者数 のべ169人 博物館「市民講座」と図書館「市史講座」が連携し、共通のテーマによる 歴史講座を開催。令和6年度のテーマは「書籍と図書館」
館外学習	八戸城下めぐりなどの館外学習(城歩き含む)を年4回開催 参加者数 のべ67人
体験学習	青森大学ワークショップ「七味唐辛子づくり」(12 月 15 日) 参加者数 20 人

• 博物館附属施設

施設名	所在地	構造	面積	建設年度
民俗資料収蔵庫	八戸市大字鮫町字大平作 44-41	鉄骨造平屋 木造平屋	81. 98 m ² 64. 80 m ²	平成 9 年度 昭和 52 年度
浜小屋	八戸市大字鮫町字大平作 44-129	木造平屋	27. 84 m²	

南郷歴史民俗資料館

主要事業

常設展

戦時中に八戸、南郷に築かれたトーチカや、昭和 40 年代の町並み、居間を再現し、映像とともに昭和の時代・暮らしを紹介。

令和6年度実績

「こけしーみんな なかよしー」

特別層

「こけし」は東北地方の各地に伝わる郷土玩具である。当初は子供たちのために作ったものであったが、昭和時代になると、工芸品として大人によって収集されるようになり、たびたび「こけしブーム」が発生した。本展では「こけし」について、系統など基本的な情報を交えながら、その魅力を伝えた。

開催期間:7月13日~9月1日 46日間

入館者数 404 人

ミニコレクション展「そば」

企画展

南郷歴史民俗資料館の収蔵資料から「そば」に関する器や、道具などの資料を一堂に会して紹介した。

開催期間:11月30日~3月16日 85日間

入館者数 155 人

施設概要

南郷の歴史・民俗を紹介する資料館として、昭和55年10月に開館。平成3年には、敷地内に世増地区から古民家を移設し、南郷民具展示館として公開。平成26年4月12日、常設展示等をリニューアルオープン。

・所在地 八戸市南郷大字島守字小山田7-1 TEL・FAX 83-2443

• 延床面積 753.32 m²

・利用方法 開館時間 午前9時~午後5時(入館は午後4時30分まで)

・休館日 月曜日(第1月曜日及び祝日を除く)、祝日の翌日、12月27日~1月4日

• 入館料

2 14 17 1 1		
	一般	高校生 大学生
個人	150 円	100 円
団体(20人以上)	100 円	50 円

※特別展期間中は料金が変わる場合がある。

中学生以下は無料。高齢者(市内在住の65歳以上)及び障がい者手帳をお持ちの方と その付き添いの方1名は半額。

・利用状況(令和6年度 年間入館者 合計 1,229人)

開館	入館者		個人			団体		割	引		小•□	中学生
日数	(人)	一般	高校生 大学生	計	一般	高校生 大学生	計	高齢者/ 障がい者	その他	免除	市内	市外
303	1, 229	467	30	497	29	0	29	147	1	378	150	27

• 教育普及

体験学習	しめ飾りづくり 参加者数 10人
館外講座	南郷文化財めぐりなど移動学習を年4回開催 参加者数 のべ49人
なんごうあそび	南部菱刺しのお手玉づくりなど親子を対象とした体験学習を年4回
のひろば	開催 参加者数 のべ30人

• 南郷歷史民俗資料館附属施設

施設名	所在地	構造	面積	建設年度
南郷民具展示館	八戸市南郷大字島守小山田7-1	木造平屋	152. 84 m²	平成3年度

史跡根城の広場

施設概要

根城は、南部師行により1334年に築城されたと伝えられ、南北朝時代には北奥羽における南朝方の中心的な存在として活躍した武将の館である。

史跡根城跡は、昭和16年12月に国史跡に指定され、平成6年10月に復原、史跡根城の広場としてオープンした。

・所在地 八戸市大字根城字根城 47 TEL 41-1726 (管理事務所) / FAX 41-1756

・整備面積 約 30,000 m²

・総建物面積 約 1,118.4 m²(主殿、馬屋、工房、鍛冶工房、板蔵、納屋等)

・利用方法 開場時間 午前9時~午後5時(入場は午後4時30分まで) 休場日 月曜日(第1月曜日及び祝日を除く)、祝日の翌日、12月27日~1月4日

・入場料(根城本丸のみ有料)

		一般	高校生 大学生
## 	個人	250 円	150 円
根城本丸	団体(20人以上)	130 円	80 円
根城本丸・	個人	400 円	240 円
博物館共通券	団体(20人以上)	260 円	160 円

※博物館の特別展期間中は共通券の料金が変わる場合がある。

中学生以下は無料。高齢者(市内在住の65歳以上)及び障がい者手帳をお持ちの方と その付き添いの方1名は半額。

・利用状況(令和6年度 年間入場者 合計 22,822人)

18 18	J 118 ±12.		個人			団体		割	引		小中学	学生
開場 ∃数	入場者 (人)	一般	高校生 大学生	計	一般	高校生 大学生	計	高齢者/ 障がい者	その他	免除	市内	市外
315	22, 822	10, 206	453	10, 659	441	0	441	628	284	9, 198	1,004	608

史跡根城の広場管理運営事業

平成18年4月1日から指定管理者制度を導入。

・指定管理者 一般財団法人VISITはちのへ

・期間 令和6年度~令和10年度(第5期目)

• 指定管理者実施事業

事業名	令和6年度	実績
城の日	4月6日	92 人
さくらWeeK!	4月12日~4月21日	3,066人
鎧と小袖姿で記念撮影①	5月1日~5月6日	203 人
根城記念祭	5月22日	102 人
春の収穫祭 (梅)	6月19日・20日	90 人
史跡根城まつり	10月12日	2,591 人
鎧と小袖姿で記念撮影②	11月9日・10日	42 人

イチョウWeeK!	11月8日~11月17日1,723人
史跡根城・えんぶり公演	2月18日・19日 630人
根城おもしろ講座	根城の広場を活用した歴史講演 会や体験学習を年9回開催 参加者数 のべ199人

史跡根城跡環境整備事業

平成30年度に改定した保存活用計画に基づき、史跡の本質的価値を損なうことなく市民が親しみ活用できる史跡公園としての整備・活用を図るため、令和元年度に史跡根城跡第2次整備基本計画を策定した。令和2年度から、第2次整備基本計画に則って整備事業を推進する。

◇文化創造推進課

八戸市文化教養センター(南部会館)

施設の概要

最大で144畳となる和室のほか、板の間、舞台などを備えた集会施設。和室A (24畳)、和室B、C、D (各48畳・一括使用144畳)、舞台(49.7 ㎡)、板の間(39.6 ㎡)、準備室(15.0 ㎡)、控室(4.5畳)、四阿(13.63 ㎡)。

・所在地 八戸市内丸三丁目 3 - 6 TEL 43-9202

・敷地面積 3,212.01 m ・建築面積 922.963 m (四阿 13.63 m 含む)

• 竣工 昭和 60 年 3 月

・利用方法 開館時間 午前9時~午後9時

休館日 月曜日(祝日の場合は翌日)、年末年始(12月28日~1月4日)

使用期日 連続で利用できる期間3日以内 使用申込 使用12ヶ月前から3日前まで

受付時間 午前9時~午後6時(休館日、年末年始を除く)

・指定管理者 株式会社デーリー東北新聞社

令和6年度利用状況 () は前年比

開館日数	稼働日数	稼働割合	利用者数
305 日 (+2 日)	247 日 (-8 日)	81.0% (-3.2 がた)	16,795 人(+2,547 人)

令和6年度指定管理者自主事業(主なもの)

No.	実施月日	事業名
1	月毎	ロビー展【3,287 人来館】 ツキイチツクル【497 人来館】
2	7月31日~8月4日	八戸三社大祭期間中の無料休憩所開設【6,303 人来館】
3	2月17日~2月20日	八戸えんぶり期間中の無料休憩所開設【539 人来館】 【八戸えんぶり関連企画】 ・三味線演奏会・親子でミニえぼしをつくろう ・えんぶり講座・オカリナ演奏会

八戸市公会堂(SG GROUPホールはちのへ)

設置の目的

昭和50年5月1日開館。

当市における芸術文化の普及振興を図り、市民生活の向上に寄与することを目的に設置された。

施設の概要

大ホールは間口 18m、奥行き 18m、高さ 9 mのプロセニアム形式の舞台を有し、収容人員は 1,532 人となっている。舞台はオーケストラピット、迫り上げ装置 1 基、各種の音響、照明機材 を備え、楽屋 8 室と浴室が設備されている。他にリハーサル室(大会議室)、小会議室、展示室、食堂施設の設備がある。

・所 在 地 八戸市内丸一丁目1-1 TEL 44-7171 / FAX 44-7176

• 建物総面積 9,538 m²

・利用方法 開館時間 午前9時~午後10時

休館日 月曜日(祝日の場合は翌日)、年末年始(12月28日~1月4日)

使用期日 連続で利用できる期間3日以内

使用申込 ホール、展示室:使用12ヶ月前から14日前まで

リハーサル室又は会議室:使用12ヶ月前から3日前まで

楽屋、浴室又は設備、器具等:使用12ヶ月前から使用当日まで

受付時間 午前9時~午後5時(年末年始を除く)

・指定管理者 株式会社アート&コミュニティ

令和6年度利用状況

区分	利用件数	利用人数	利用率
ホール	200件	110,360人	61.7%
リハーサル室等	265 件	10,390人	25.6%
その他 (※)	_	23, 390 人	_
計	465 件	144, 140 人	_

[※]ホールやリハーサル室等以外の利用

令和6年度八戸市公会堂文化事業(市主催事業)

No.	実施月日	事 業 名	入場者数
1	4月18日	NHK 全国放送公開番組「新・BS 日本のうた」収録	1,078人
2	8月8日	親子で学ぶ!世界一楽しい授業	256 人
3	9月13日	宝くじまちの音楽会 岡村孝子 with 三浦和人 〜プレミアムな瞬間を重ねて〜	1,111人
4	9月15日、16日	HACHINOHE なりきり音楽祭× HACHINOHE フォークジャンボリー	514 人
5	9月25日	角笛シルエット劇場	917 人
6	10月19日	石見神楽八戸公演	863 人
7	1月15日	オーケストラ・アンサンブル金沢 ニューイヤーコンサート	692 人
8	2月23日	八戸パフォーマンス☆シアター はちのへ子どもフェスタ	2,800 人

令和6年度指定管理者自主事業(主なもの)

No.	実施月日	事 業 名	入場者数
1	6月7日	辻井伸行日本ツアー2023/24《楽興の時》	1,398人
2	7月31日	ロビーコモンズ	1,471 人
3	8月24日	山形交響楽団「ドラゴンクエストの世界」	1,372人
4	9月10日	宝塚月組全国ツアー公演「琥珀色の雨にぬれて」 「Grande TAKARAZUKA 110!」	2,900 人
5	3月8日、9日	八戸ファンタジィ	2,674 人

八戸市公民館(SG GROUPホールはちのへ)

設置の目的

昭和52年5月1日開館。

八戸市全域の住民の教養向上、健康増進、情操の純化を図り、生活文化の振興、社会福祉の 増進に寄与することを目的に設置された。

施設の概要

ホールは間口 14m、奥行き 8.5m、高さ 7.5mの舞台を有し、収容人員は 507 人となっている。舞台は、迫り上げ装置 1 基、各種の音響、照明機材を備え、楽屋 4 室が設備されている。他に会議室 4 室、和室 2 室、講義室、調理室、展示室、展示ロビーの設備がある。

・所 在 地 八戸市内丸一丁目1-1 TEL 45-1511 / FAX 44-7176

• 建物総面積 4,681 m²

・利用方法 開館時間 午前9時~午後10時

休 館 日 月曜日(祝日の場合は翌日)、年末年始(12月28日~1月4日)

使用期日 連続で利用できる期間3日以内

使用申込 ホール、展示室又は展示ロビー:使用12ヶ月前から14日前

まで

会議室、和室、講義室又は調理実習室:使用12ヶ月前から3

日前まで

楽屋又は付属設備:使用12ヶ月前から使用当日まで

受付時間 午前9時~午後5時(年末年始を除く)

・指定管理者 株式会社アート&コミュニティ

令和6年度利用状況

区 分	利用件数	利用人数	利 用 率
ホール	198 件	44,000 人	60.2%
会議室、講義室等	942 件	19,100人	28.2%
その他(※)	_	8,930 人	_
計	1,140件	72,030 人	_

[※]ホールや会議室、講義室等以外の利用

令和6年度指定管理者自主事業(主なもの)

No.	実施月日	事業名	入場者数
1	5月24日、25日	八戸市公民館特別企画演劇公演 羽仁もと子生 誕 150 年記念 私説「もと子」	556 人
2	8月14日~19日	八戸イカール国際音楽祭・イカール国際ミュー ジックキャンプ	892 人
3	10月5日~1月10日	うみねこ演劇塾	562 人
4	11月22日	かたづのと清心尼	350 人
5	1月11日	うみねこ演劇塾発表会	347 人

八戸市南郷文化ホール (スウィングベリーNANGO)

設置の目的

平成20年6月1日開館。

芸術文化の発表及び鑑賞の機会を提供することにより、芸術文化の普及振興を図るとともに広域的文化交流を促進し、市民生活の向上に寄与することを目的に設置された。

施設の概要

ホールは間口 16.8m、奥行き 8.5m、高さ 7 mの舞台を有し、収容人員は 450 人となっている。また、1 階は、410 人の可動席を収容し約 20m四方のオープンスペースとして使用が可能である。2 階にはガラスで仕切った親子席 10 席も設けてあり、幼い子どもと一緒に鑑賞ができる。舞台は各種の音響、照明機材を備え、楽屋 4 室とシャワー室 2 室が設備されている。

・所 在 地 八戸市南郷大字市野沢字中市野沢 24-1 TEL 60-8080 / FAX 60-8081

• 建物総面積 1,765 m²

・利用方法 開館時間 午前9時~午後10時

休 館 日 月曜日(祝日の場合は翌日)、年末年始(12月28日~1月4日)

使用期日 連続で利用できる期間3日以内

使用申込 ホール:使用12ヶ月前から14日前まで

(練習利用は、使用2ヶ月前から3日前まで)

受付時間 午前9時~午後5時(休館日、年末年始を除く)

・指定管理者 株式会社アート&コミュニティ

令和6年度利用状況

区分	利用件数	利用人数	利 用 率
ホール	193 件	15, 266 人	56.9%
その他(※)	_	1,669 人	_
計	193 件	16,935 人	

[※]ホール以外の利用

令和6年度八戸市南郷文化ホール文化事業(市主催事業)

No.	実施月日	事 業 名	入場者数
1	6月25日	米国空軍太平洋音楽隊 Pacific Trends コン サート	392 人
2	8月16日~18日	サマーダンスセミナーin 南郷	300 人
3	9月22日	南郷アートジャムフェスタ	293 人
4	10月5日	ジュニアジャズコンサート	267 人
5	10月6日	スウィングベリージャズパーティー	214 人
6	1月11日	県南民舞踊まつり	193 人
7	2月2日	南郷郷土芸能発表会	468 人

令和6年度八戸市南郷文化ホール文化公演事業(市主催事業)

No.	実施月日	事 業 名	入場者数
1	11月28日、 12月4日、7日	David Matthews trio によるジャズクリニック	10 人
2	12月10日	David Matthews trio with 中沢中学校ジャズバンド部コンサート	267 人
3	12月14日	David Matthews trio with 中沢中学校ジャズバンド部アウトリーチコンサート	54 人
4	1月18日	LEO with 林正樹スペシャル・コンサート	384 人

令和6年度指定管理者自主事業

No.	実施月日	事 業 名	入場者数
1	8月11日/12月15日	スウィングベリーで夏/冬のおはなし会	58 人/57 人
2	9月16日	こどもはっち秋の文化公演 人形劇団プーク公演	420 人
3	2月8日	南郷雪蛍まつり	852 人
4	2月16日	ショウワナンゴウサウンズ	188 人
5	3月23日	スウィングベリージャズオーケストラコンサート	182 人

八戸南部氏庭園

施設の概要

八戸南部氏庭園は、第9代八戸藩主であった南部信順公の時代(1847年)に造られたとされており、藩政時代の庭園芸術を今日に伝えるものである。平成17年度から、植栽樹木が見頃となる春と秋の年2回庭園を一般開放している。

・所在地 八戸市売市四丁目 23-3

・庭園総面積 6,639 m²

利用の状況

区分	開園期間	入場者数
春の開園	5月17日(金)~5月20日(月)	1, 137 人
秋の開園	10月24日(木)~10月31日(木)(※)	1, 483 人
合 計	_	2,620 人

※秋の開園について、庭園に対する市民のニーズを把握するため、開園期間を試行的に8日間に 延長した。

八戸市立集会場 (更上閣・更上閣にぎわい広場)

施設の概要

更上閣は、かつての財閥である泉山家の邸宅として明治30年頃に建築された建物で、平成15年に国の登録有形文化財となった。現在は集会場として使用されている。大広間(35畳)、1・2・3号室(各8畳)、会議室(18畳)、にぎわい広場(1,778.63 ㎡)。

・所在地 八戸市大字本徒士町5番地4 TEL 22-2260

・敷地面積 7,433.99 m² (にぎわい広場を含む)

・建築面積 501.27 ㎡

·利用方法 開館時間 午前9時~午後9時

休館日年末年始(12月28日~1月4日)使用期日連続で利用できる期間5日以内使用申込使用6ヶ月前から2日前まで

受付時間 午前9時~午後5時(休館日、年末年始を除く)

• 指定管理者 三八五交通株式会社

令和6年度利用状況 ()は前年度比

開館日数	稼働日数	稼働割合	利用数
357 日(-2 日)	336 日(-12 日)	94. 1% (-3. 1 ^{#7} / _{2 +})	14,859 人(-2,166 人)

令和6年度実施事業(市主催事業)

No.	実施月日	事業名
1	6月5日~8日	更上閣ガーデンレストラン・ヨルニワ(音楽イベント) ガーデンレストラン:延11店舗の出店、来場者数777人 ヨルニワ:2組の出演、来場者数405人
2	10月2日~5日	更上閣ガーデンレストラン・ヨルニワ(音楽イベント) ガーデンレストラン:延13店舗の出店、来場者数579人 ヨルニワ:2組の出演、来場者数200人

令和6年度指定管理者自主事業

No.	実施月日		事業名
1	4月27日~5月12日	更上閣武者人形展	【来場者数684人】
2	9月14日	下北の能舞 更上閣公演	【来場者数123人】
3	9月15日	閣フェス2024	【来場者数163人】
4	10月26日~11月10日	更上閣菊花展	【来場者数1,195人】
5	1月6日~19日	更上閣羽子板展	【来場者数484人】
6	3月1日~23日	更上閣ひなまつり展	【来場者数2,654人】

八戸市文化賞受賞者名簿

回	年度	受賞者	受賞分野	備考
		細 越 テツ子	書道	(号 玉蓮)
F0	00	齋 藤 昌 子	日本舞踊	(花柳 葉昌栄)
52	26	赤 坂 イネ子	新舞踊	(花美 稲扇佳)
		高 橋 良 之	音楽	
		市川光作	民俗芸能	
53	27	三 浦 博 子	書道	(号 芳汀)
		村上寛	美術工芸	(高橋 寛子)
		土 井 三 乙	俳句	
		吉 田 幸 子	絵画	
54	28	木 村 由記子	洋裁	(モード・由記)
		豊 島 重 之	舞台芸術	
		女声コーラス プリマヴェーラ	合唱	
		清野耕司	バトントワリング	
		類 家 き ぬ	生活文化 (編物)	(類家 絹子)
		藤島廣司	絵画	
55	29	佐々木 玲 子	華道	(号 陽紅)
		吉 田 千嘉子	俳句	
		五 戸 敏 明	書道	(号 光岳)
		宮 古 博 文	書道	(号 文雪)
		大久保 隆 允	音楽(合唱)	
56	30	髙 橋 千 惠	俳句	(高橋 千恵)
	00	鈴 木 陽 子	絵画	(菅原 陽子)
		田 中 知佐好	書道	(号 扇渓)
		奥 田 卓 司	俳句	(星奥庵 卓司)
		小笠原 節 子	書道	(号 素心)
57	R元	清川和子	茶道	(号 宗和)
		佐 藤 千鶴子	生活文化(洋裁)	
		柳 町 洋 子	書道	(号 祥香)
58	2	木立徹	短歌	
		石 田 和 子	書道	
		荒瀬久子	華道	(号 豊波)
		岩澤京子	書道	(号 翠汀)
59	3	漆 畑 幸 男	絵画	
		嵯 峨 昭 彦	音楽	, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,
		佐藤 功	書道	(号 翠洋)
		藤村誠	書道	(号 竹風)
60	4	重茂操	日本舞踊	(若柳 貴久永)
		杉 本 敦 子	書道	
	_	木 村 久 夫	人文科学	/
61	5	木 村 廣 子	書道	(木村 翠川)
		高橋 敏 志	詩吟	(岳粋)
62	6	滝 尻 善 英	人文科学	
			川柳	

[※]受賞者氏名に使用されている文字が異体字の場合、代替文字を使用している場合があります。

八戸市文化奨励賞受賞者名簿

回	年度	受賞者	受賞分野	備考
47	H24	木 村 由記子 今 順 子	洋裁 俳句	
48	25	藤 村 誠 立 崎 由里子	書道 書道	(号 竹風) (号 小苑)
49	26	該 当 者 無 し		
50	27	前 田 利 久	写真	
51	28	該当者無し		
52	29	吹上山車組 向陵高等学校バトン部 河原木 髙 志 佐 藤 としえ	民俗行事 バトントワリング 書道 書道	(号 孤邨) (号 寿恵)
53	30	村田加壽子	俳句	(村田 加寿子)
54	R元	該 当 者 無 し		
55	2	佐々木 絵理子 中 川 慧 梧 木 村 廣 子 山 道 奈津子	短歌 将棋 書道 書道	(号 翠川) (号 西奈)
56	3	黒 田 長 子 佐 藤 恭 子	俳句 書道	
57	4	佐藤栄子 川向美穂子	書道書道	(号 小菊) (号 游香)
58	5	清水良子 田裕子	書道書道	(清水 畦花) (吉田 溪花)
59	6	青森県立八戸西高等学校文芸部	短歌	_

[※]受賞者氏名に使用されている文字が異体字の場合、代替文字を使用している場合があります。

◇美術館

概要

「出会いと学びのアートファーム」をコンセプトとし、誰もが気軽にアートに触れられる機会を提供する「展覧会」と、市民とともにアートを介して出会いや学びを誘発する、様々な「プロジェクト」を行う。

主要事業

○展覧会・プロジェクト

○展覧会・プロジェクト	_	T
展覧会名	内容	令和6年度実績
AOMORI GOKAN アートフェス 2024 メイン企画「エンジョ イ!アートファーム!!」	青森県内にある5つの美術館・アートセンターが連携した「AOMORI GOKAN アートフェス 2024」の共通テーマ「つらなりのはらっぱ」をもとにした企画。ジャイアントルームを舞台に、八戸を拠点とする5人の作家がそれぞれのプロジェクトを展開することで、美術館のコンセプト「出会いと学びのアートファーム」を体現した。	会期: R6. 4. 13(土)~9. 1(日) 観覧者数: 68, 430 人
	磯島未来《あなたからダンスを紡ぐ》 参加者から聞き取った話をもとにダン スの振付をその場で考案し披露。	日時:4.13(土)、21(日)、 5.19(日)、6.9(日)、22(土)、 7.7(日)、27(土)、8.25(日) 参加者数:15組(26人、延べ)
	関連プログラム 磯島未来「ダンスパフォーマンス」 プロジェクトでの振付を再編し、ダンス作品として披露。	日時:8.4(日) 参加者数:65人(延べ)
	漆畑幸男《幸福の絵描き》 過去作品の展示、参加者と共に制作する「大きな絵プロジェクト」、自由に 書かれた感想や解説をまとめる「みんなの画集プロジェクト」を実施。	作品展示:4.13(土)~9.1(日) 大きな絵制作: 4.13(土)~6.3(月) 大きな絵展示: 6.5(水)~7.1(月) 参加者数:100人以上 (大きな絵)
	しばやまいぬ《くにゅぎの森3D》 作家の創作世界にある「くにゅぎの 森」を出現させて、そこに潜む版画の 虫で虫捕りを実施。参加者からもアイ デアを集めた。	会期:4.13(土)~9.1(日) 参加者数:660人(新種発見 シート)
	蜂屋雄士《はちや写真館 写真と家族のプロジェクト》 参加家族の紹介の後、蜂屋が撮影。撮影写真を会期後半で展示した。	活動日:5.18(土)、6.2(日)、16(日)、30(日)(プロジェクトトライアル 4.28(日))展示会期:8.10(土)~9.1(日)参加者数:14 組
	東方悠平《自由の像、不自由なバナナ》 ベトナムの野生のバナナを手掛かりに 自由を考えるプロジェクト。「バナナ」	作品展示:4.13(土)~9.1(日)

	「自由」にまつわるインスタレーションを展開する他、関連イベントを実施。	
	異文化交流イベント「バナナ・ワール ドカフェ」	日時:5.12(日)、8.25(日) 参加者数:12人(延べ)
	ベトナムの文化を紹介した後、参加者 が自由を感じたエピソードを絵日記に	
	描いた。 関連イベント「エンジョイ!パフォーマンスピクニック」 八戸市美術館を「はらっぱ」に見立	日時:5.6(月・祝) 参加者数:60組 200人
	て、ピクニックができるイベント。参加者に小さなパフォーマンスを届け、 アートとの出会いや、美術館での過ご し方を模索した。	
	AOMORI GOKAN アートフェス 2024 共通企画「Aomori GENKI-RO Trip at 八戸市美術館」	日時:8.18(日) 参加者数:約140人
	5館を巡回した作品・栗林隆《元気 炉》の作品展示に加えて、栗林と共に 活動する映像作家・志津野雷、音楽 家・辰田翔による映像上映と辰田と八 戸郷土芸能がコラボし生演奏を行っ	
	た。 関連イベント: 「エンジョイ! アートファー	日時:8.24(土)
	ム!!」アーティストトーク 参加アーティスト5人が一同に集まり、会 期中での活動を振り返った。	参加者数:16人
企画展「展示室の冒険」	展示室でくり広げられる「冒険」をテーマに、当館収蔵作品との出会いや鑑賞を体感する展覧会。 "展示室の管理人"なるキャラクターが来場者を導くストーリー仕立ての構成とした。5つの章に分けることで、これまで光の当たっていなかった収蔵作品にスポットを当てながら、美術鑑賞に馴染みのない方にも多様な見方を体感してもらった。	会期: R6. 4. 20(土) ~R6. 6. 24(月) 観覧者数: 3, 594人
	アーティストトーク「下村正二の冒険」 展示作家の下村正二が自身の「冒険」 や人生、製作中の出来事などを語っ た。	日時:5.5(日) 参加者数:25人
	アーティストトーク「明山應義の冒険」 展示作家の明山應義が自身の「冒険」 や人生、製作中の出来事などを語った。	日時:6.8(土) 参加者数:54人

	W# 1 2 1 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	H ##
	学芸員によるギャラリートーク	日時:
	担当学芸員が展覧会を案内。	①4.20(±)、②4.28(目)、
		③5.11(土)、④5.26(日)、
		⑤6.15(土)、⑥6.23(日)
		参加者数:
		①13人、②10人、③4人、
	and the second s	④9 人、⑤32 人、⑥15 人
	・みんなでじっくり鑑賞ナビ 第1回	日時:6.1(土)
	William II di anni Milliam III a a commo a second	参加者数:10人
	学校の先生が学校現場での経験を活か	
	して展示作品の鑑賞をナビゲート。対	
	話をしたりしながら鑑賞をした。	
	ナビゲーター 柴田由美子(八戸市立	
	東中学校教諭)	HB/W II
	・みんなでじっくり鑑賞ナビ 第2回	開催日:6.22(土)
	 学校の先生が学校現場での経験を活か	参加者数:11人
	子校の元生が子校現場での経験を活が して展示作品の鑑賞をナビゲート。ワ	
	ークシートの質問の答えを付箋に書い	
	てもらい、その内容を紹介しながら、	
	作品鑑賞を行った。学芸員の作品解説	
	も交えた。	
	り又んた。	
	 ナビゲーター 清野恵(青森県立八戸	
	東高等学校非常勤講師)	
特別貸館「tupera tupera の	絵本を中心に活躍しているクリエイテ	会期: R6.7.6(土)~9.1(日)
かおてん.	イブ・ユニット tupera tupera による	観覧者数: 27, 297 人
(主催: ㈱青森朝日放送、	参加・体験型の展覧会。「かお」をテ	
共催:八戸市美術館)	ーマに、見て、探して、体を使って楽	
	しむ企画展を開催。また、中心街も巻	
	き込んだ様々な企画も展開。	
	tupera tuperaによる公開制作	日時:7.6(土)
	作品はカネイリ番町店ショーウィンド	
	ウに会期中展示	
	tupera tupera によるトーク&サイン	日時:7.6(土)
	会	来場者数:31組64名
	tupera tupera と展覧会を企画したブ	YouTube 配信リアル視聴者数:
	ルーシープ(株)が、4年間巡回した	41 件
	「かおてん.」を振り返るトークイベ	
	ントと tupera tupera のサイン会を開	
	催した。	
	■tupera tupera 亀山達矢氏によるサ	日時:9.1(日)
	イン会	回数:3回
	ワークブック「かおPLAY!」購入	参加者数:合計45組
	者限定サイン会を開催	
	「かおてん. の裏側展」	会期:7.6(土)~9.1(目)
	八戸ブックセンターギャラリーで関連	
	展示を開催した。	
	美味しくLet's「かおPLAY!」	販売実績:
	美術館周辺店舗にて「かお」をテーマ	① 八戸グランドホテル 107 品

	た々は経済されよりがよりよう	② カラノII 朝女 270 日
	に各店舗が考えたオリジナルメニュー	② カネイリ喫茶 370 品
	を提供。	③ エスタシオン 90 品
	平日限定企画 かお探しゲーム	期間:
	tupera tupera が各所に設置した「か	8.19(月)~8.30(金)の平日
	お」を探し、見つけた数に応じてステ	
	ッカーをプレゼント。	
企画展「風のなかを飛ぶ種子	八戸市内の中学校でつくられた当館所	会期:R6.10.12(土)
青森の教育版画」	蔵の教育版画を中心に、青森の教育版	~R7.1.13(月・祝)
	画や郷土の版画家の作品のほか、アー	観覧者数:6,699人
	ティストユニット・THE COPY	
	TRAVELERS と市内の小学生が制作した	
	作品を展示。	
	プロジェクト「コピトラとつくる\コ	日時:8.7(水)~8.11(日)
	コハドコダ!? / パラレルシティ」	参加者数:5人
	アーティストユニット・THE COPY	
	TRAVELERSと市内小学生による作品制	
	作プロジェクト。	
	ロークショップ「コピトラとつくるア	日時:10.12(土)
	タラシイハンガ」	参加者数:4人
	アーティストユニット・THE COPY	
	TRAVELERS とコラージュ作品を制作。	
	講演会「教育版画運動とは一かつて、	日時:11.4(月・祝)
	みんな版画家だった」	参加者数:33人
	町田市立国際版画美術館学芸員の町村	
	悠香氏を講師に迎え、教育版画運動の	
	歴史から学ぶ講演会。	
	ワークショップ「銅版画をつくろう」	日時:
	銅版画の制作技法である「ドライポイ	①11.9(土)、②12.1(日)
	ント」と「エッチング」の2種類の作品	参加者数:①8人、②11人
	を制作。	
	八戸市美術館開館3周年特別企画	日時:11.9(土)
	「虹の上をとぶ船」学芸員トーク&	参加者数:49人
	haruka nakamura ピアノ・インスタレ	
	ーション	
	・・・	
	家 haruka nakamura のピアノ演奏。	
	座談会「坂本先生を語る」	日時:11.17(目)
	所蔵作品の教育版画の指導者である坂	5 5 5 5 5 5 5 5 5 5
		参加有数:41 八
	本小九郎氏の教え子たちが制作当時に	
	ついて語るトークイベント。	H 11-4
	ギャラリートーク	日時:
	担当学芸員が展覧会を解説。	①10.27(日)、②1.11(土)
		参加者数:①4名、②25名
	ギャラリートーク・プラス	日時:
	①手話通訳付きツアー	①11.23(土)、②12.14(土)
	担当学芸員とともに、手話通訳付きで	参加者数:①10人、②13人
	展覧会を巡る。	
	②八戸市国際交流員による英語ツアー	
	ジュンジ・ヤン(八戸市国際交流員)	
	の英訳で、担当学芸員とともに展覧会	
	を巡る。	
L	1 - · · - · ·	<u> </u>

企画展「八戸アーティストファイル 2025 Finding Our Beauty」	haruka nakamura「虹の上をとぶ船」 映像作品上映会 音楽家・haruka nakamura が「虹の上 をとぶ船」にインスピレーションを受 けて制作した楽曲の映像を上映。 八戸ゆかりのアーティスト8人を紹介する展 覧会。地域の文化関係者がプレゼンター(推薦 者)となって今一番紹介したいアーティスト を選出。	日時: ①12.16(月)、 ②1.8日(水)~1.12(日) 観覧者数:約250人 会期:R7.2.15(土)~4.6(日) 観覧者数:2,425人(R6年度分) ※2,899人(全会期)
	アーティストとプレゼンターによるギャラリートーク 参加アーティストとプレゼンターが作品を解 説。	日時: ①2.15(土)、②4.6(日) 参加者総数:90人
	Zodiac nova, pop-machine & contemporary system MUSIC LIVE 参加アーティスト YAM とそのプレゼンターである吉川拓志による音楽ユニットのライブ。	日時:2.24(月・祝) 参加者数:80 人
	クリエイターズジャム 参加アーティストによる「作家性」をテーマに したトークイベント。	日時: 3.23(日) 参加者数: 18 人
	Welcome Students!春休みアーツキャンプ中高生向けに、デッサン力を鍛える講座を開催。講師:藤浩志	日時:3.29(土)~3.30(日) 参加者数:14人
	加藤千晶公開制作&ワークショップ 参加アーティスト加藤千晶が、作品の公開制 作をするとともに、かぎ針を使った編み地づ くりのワークショップを実施。	日時: 4.4(金)~4.5(土) 参加者総数: 32人 (見学者: 65人)
コレクションラボ 007大久保景造と八戸文化	画家として、抽象、具象、墨彩や水彩と多様な絵を描いたのみならず、詩人、ジャズ喫茶・バー「車門」の店主、カルチャー雑誌の編集など、多彩なジャンルの文化人であった大久保景造を紹介し、あわせて八戸のカルチャーシーンを概観する展覧会。	会期: R6. 3. 23(土)~7. 8(月) 観覧者数: 6, 237 人(R6 年度分) ※7, 333 人(全会期)
	ほろ酔い鑑賞 ほろハチ お酒と作品鑑賞を楽しむイベント。 ゲスト:小倉学(八戸クリニック街かどミュ ージアム館長)、佐々木遊(アートディレク ター・デザイナー、アソビス代表) 高橋敦 (サックスプレイヤー)	日時: ①5.10(金)、②6.14(金) 参加者数:20人
コレクションラボ 008 「彩る書」	八戸ゆかりの書家の作品を展示。鑑賞 者それぞれが作品の楽しみ方を探る工 夫として、鑑賞シートや実物大の複製作 品を筆でなぞるコーナーを設けた。	会期: R6.7.13(土)~10.28(月) 観覧者数:10,361人
	・ギャラリートーク 参加者と対話鑑賞をしながら、担当学 芸員による解説を行った。	日時: ①7.21(日)、②8.18(日)、 ③9.15(日)、④10.20(日) 参加者:16人(延べ)

	墨っこあそび	日時:9.7(日)
	書や墨、筆に親しむ創作ワークショップ	参加者数:15 人
	を実施。参加者の作品は掛け軸に仕立	多加自
	て、1週間程展示した。	
	講師:在家渓静(くるみのひろば)	
コレクションラボ 009	住人が過ごし、くつろいだり、団らん	会期: R6.11.2(土)
「リビングルーム」	したりする部屋である「リビングルー	云朔 . RO. 11. 2(上) ∼R7. 2. 24(月)
	ム」をテーマに、収蔵作品を展示し	観覧者数:7,098人
	た。リビングルームに見立てた展示室	所是自然 · 1,000 / (
	内で、リラックスして鑑賞できる空間	
	を提案した。	
	ギャラリートーク	 日時:
	問いかけや対話を交えながら担当学芸	①11.2(土)、②12.22(日)、
	員が作品解説を行い、鑑賞を促した。	③1.11(土)、④2.16(目)
	AN HUMANIA CITY (XELLY CITY CO.	参加者数:31人(延べ)
コレクションラボ 010	令和6年度新規収蔵作品である南部菱	会期: R7.3.1(土)~6.15(月)
西野こよ 表現への挑戦	刺し作家の西野こよの美術作品を展示	-
	した。	既見日数. 1,984 人(R6 年度分)
		※6,351 人(全会期)
	出張 南部菱刺しワークショップ	日時: ①3.2(日)、②6.1(日)
	講師 西野こよが立ち上げた西野	参加者数: ①8 名、②21 名
	刺っ娘の会	少加百数 . ①0 石、②21 石
	内容 簡単な菱模様を刺すワークショ	
	ップを開催。	
	講演 菱刺しの歴史と新たな挑戦	日時:3.23(日)
	講師 八戸工業大学感性デザイン学部	参加者数:41名
	感性デザイン学科教授	2 W 1 3 1 1 1
	川守田礼子氏	
	内容 南部菱刺しの歴史や西野こよの	
	功績について。	
	ほろ酔い鑑賞 ほろハチ	日時:5.22(木)
	ゲストに八戸焼昭山窯の渡辺真樹氏を	参加料:1,000円
	招き、父渡辺昭山と西野と共に出品し	参加者数:9名
	ていた公募展についてや、西野の制作	
	に関する悩みの相談について、当時を	
	振り返った話しをいただき、また展示	
	室内で簡単な対話鑑賞を行った。	
共催による展示	第61回八戸市美術展 前期-書道-	会期:R6.9.19(木)~9.22(日)
	第 37 回八戸市学生書道展	入館者数:1,997人
		主催:八戸市文化協会
	第 61 回八戸市美術展 後期 - 絵画・	会期:R6.9.26(木)~9.29(日)
	写真・工芸-	入館者数:2,567人
	第 48 回八戸市生活文化展	主催:八戸市文化協会
	新春屏風展	会期:R7.1.2(木)~1.20(月)
		入館者数:4,877人
		主催: 帆風美術館
	第 57 回八戸市小学校図画工作展	会期:R7.2.1(土)~2.2(日)
		入館者数:2,497人
		主催:八戸市小学校図工工作
		科教育研究会

ボランティア書道教室 俊文書道会 「書の発表会 超大作展」	会期: R7.1.18(土)~1.26(日) 入館者数: 2,368人
	主催:ボランティア書道教室 俊文書道会

○アートファーマープロジェクト

事業名	内容	令和6年度実績
八戸市美術館建築ツアーガイ ド	講座を通して八戸市美術館の建築について学んだアートファーマーがガイド 役となり、来館者を案内する。	講座開催:4回 ガイド:毎月最終土曜日 ガイドスタッフ登録者数: 33人(うち、新規参加者10人)
あそらぼ!	冬休みイベント「あそらぼ!創作パズル・ゲーム展」を運営するプロジェクト。	アートファーマー参加者数: 30人 活動実績:事前の活動(24回)、 会期中(R6.12.21~R7.1.6)の 運営
広報部	アートファーマーならではの視点と発 送で美術館事業の情報や魅力を発信す る活動。	アートファーマー参加者数: 9名 活動実績:活動・講座等8回
アートファーマーミーティング	「アートファーマープロジェクト」の これまでとこれからを、アートファー マーとアーティスト、そしてゲストと ともに考えるミーティングを開催。	日時:3.20(木・祝) 参加者数:30人
きむらとしろうじんじん 南 部町剣吉野点 2024	陶芸家・美術家のきむらとしろうじんじんが、市民のメンバーとともに魅力的な場所を探し、お茶碗の絵付けやお抹茶を楽しんでもらう「野点」をR4年度より継続して実施。R6年度は、八戸市圏域の南部町で実施。	日程:7.13(土)~10.6(日) (おさんぽ会3回、本番1回) プロジェクトメンバー:24人 一般参加者:約300人

○学校連携事業

○字校連携事業		
事業名	内容	令和6年度実績
学校連携プロジェクトチーム 全体会議	プロジェクトチームのメンバー (小中高 教員、美術教育専門家、美術館スタッ フ)による全体会議を2回開催し、活動 内容の検討や、全国の美術教育の事例に ついて学んだ。	日時: ①6.20(木)、②11.21(木) メンバー数:19人
みんなでじっくり鑑賞ナビ	展覧会「展示室の冒険」の学校連携企画として、学校連携プロジェクトチーム所属の先生2名による鑑賞のナビゲートを行った。	日時: ①6.1(土)、②6.22(土) 参加者数:計21人
美術館新聞部 プロジェクト	小中学生と高校生が、新聞をつくるプロジェクト。美術館来館者や周辺店舗への取材をし、第4号を刊行。	令和2年度から継続して実施 参加校数:2校 参加者数:14人
はみ出す力展 vol. 6 -図 エ・美術の授業展への出展	全国の教員らが図工・美術の授業を展示する展覧会を八戸市美術館で開催し、学校連携プロジェクトチームや学校連携事業の取組をパネルで展示。	会期: R7.1.23(木)~1.26(日)
朝鑑賞ファシリテーター研修	学校での朝鑑賞推進のため、希望する学校に教員向けの対話鑑賞のファシリテーション研修を小学校・中学校2校で行った。	日時: ①7.3(水)、②11.13(日) 参加者数:計24人

出張授業「風のなかを飛ぶ種	展覧会「風のなかを飛ぶ種子 青森の教育	日時:
子 青森の教育版画」	版画」に関連し、教育版画に触れる機会や	①12.3(水)、②12.9(月)、
	美術館へ足を運ぶきっかけづくりとして、市	③12.11(水)、④12.18(水)
	内の小学校・中学校・高等学校 4 校で出張	参加者数:268名
	授業を実施。	

○大学・高専連携事業

事業名	内容	令和6年度実績
三校連携「創作ワークショッ	八戸学院大学・八戸学院大学短期大学部、	開催数:3回
プ」	八戸工業大学、八戸工業高等専門学校の特	参加者数合計:62人
	長を生かした、美術とは異なる分野の視点	
	からワークショップを開催。	
学生×社会人のアートの学び	外部講師を招聘し、学生と一般参加の社会	開催数:3回
実践講座事業	人が一緒にワークショップやディスカッシ	参加人数:32人
	ョン等を行いながら、「アートから生まれ	
	るプロダクト」又は「Well-being」につい	
	て考え、実践につながる講座を開催。	
美術館のアクセシビリティ向	・美術館の展覧会の会期中、「八戸学院まち	・託児ルーム
上事業	なかラボ」に保育士を目指している学生が	開設数:6回
	運営する託児スペースを開設する。	利用者数合計:40人
	・美術館の展覧会の会期中の休館日に、小	・ハッピーファミリー
	さな子供とその家族が気兼ねなく鑑賞でき	アワー
	る「ハッピーファミリーアワー」を運営。	実施日数:2日

5 委員名簿

八戸市教育委員会委員

令和7年10月1日現在

氏 名	委員任期
西山康巳	令和4年10月1日~令和8年9月30日
小 澤 直 子	令和5年10月1日~令和9年9月30日
久 保 千恵子	令和6年10月1日~令和10年9月30日
福井武久	令和7年10月1日~令和11年9月30日

八戸市社会教育委員

任期 令和6年5月1日~令和8年4月30日

令和7年10月1日現在

区分	役 職	氏 名	所属機関・団体名(職)等
学校教育関係者		田 村 元	八戸市私立幼稚園協会 理事
		出 貝 幸 浩	八戸市小学校長会 副会長
		佐々木 宏 恵	八戸市中学校長会 会長
社会教育関係者		田畑芳幸	八戸市連合父母と教師の会 会長
		児 玉 淳一郎	一般社団法人八戸青年会議所 理事長
		山 本 忠	八戸海洋少年団 指導員
家庭教育関係者		新井谷 昌 江	特定非営利活動法人はちのへ未来ネット 事務局長
	副委員長	松 本 亜矢子	八戸おはなしの会紙風船 書記
学識経験者	委員長	根城隆幸	八戸学院大学 地域経営学部地域経営学科 教授
	副委員長	川守田 礼 子	八戸工業大学 感性デザイン学部感性デザイン学科 教授
		鈴 木 康 弘	八戸学院大学短期大学部 幼児保育学科 講師
公募		棋 内 有希子	
		上斗米 正 子	

八戸市勤労青少年ホーム運営審議会委員

任期 令和6年2月1日~令和8年1月31日

令和7年10月1日現在

区 分	役 職		氏	名		所属機関・団体名(職)等
学識経験者	会長職務代理者	北	Щ	和	久	八戸商工会議所 中小企業相談所長
		古	Ш	雄	大	日本保育協会青森県支部 幼保連携型認定こども園類家保育園 園長
		昆		賀	子	八戸市勤労青少年ホーム バレエストレッチ教室講師
企業主	会長	類	家	徳	久	八戸商店街連絡協議会 副会長
		抽	田	富三	三夫	八戸水産加工業協同組合連合会 専務理事
		小鱼	全平	育	男	八戸鉄工連合会 副会長
行政機関		木	村	美	穂	八戸労働基準監督署 署長

八戸市埋蔵文化財センター是川縄文館運営協議会委員

任期 令和6年8月26日~令和8年3月31日

令和7年10月1日現在

区分	役 職	氏	名		所属機関・団体名(職)等
学識経験者	会長	工 山	治	子	株式会社アム・プロモーション 代表取締役
	副会長	北野	博	司	東北芸術工科大学文化財保存修復研究センター センター長
		菅 原	弘	樹	奥松島縄文村歴史資料館 文化財専門官
		清水	. 輝	大	板橋区立教育科学館 館長
団体推薦者		今 井	崇	雄	株式会社デーリー東北新聞社 統合編集局長
		豊巻	裕	史	八戸市立大久喜小学校 校長

八戸市博物館協議会委員

任期 令和7年6月1日~令和9年5月31日

令和7年10月1日現在

区 分	役 職		氏	名		所属機関・団体名(職)等
学識経験者	会長	滝	尻	善	英	青森県文化財保護協会 会長
	副会長	古	里		淳	八戸市博物館 前館長
		川勻	产田	礼	子	八戸工業大学 感性デザイン学部 教授
		鳥名	部	隆	雄	デーリー東北新聞社 論説委員長
社会教育関係者		元	沢	弘	志	根城史跡ボランティアガイドグループ 代表
家庭教育関係者		平	間	恵	美	特定非営利活動法人はちのへ未来ネット 代表理事
学校教育関係者		里	村	由糸	记子	八戸聖ウルスラ学院幼稚園 園長
		豊	巻	裕	史	八戸市立大久喜小学校 校長
		大	野		勉	八戸市立中沢中学校 校長
公募		葛	西	浩	子	

八戸市青少年問題協議会委員

任期 令和7年7月1日~令和9年6月30日

令和7年10月1日現在

区分	役 職	氏	名		所属機関・団体名(役職名)
関係行政機関		齋 藤	信	哉	八戸市教育委員会 教育長
		小 野	博	木	八戸警察署 刑事生活安全官
学識経験者		小 橋	和	志	八戸市社会福祉協議会 常務理事
		児 玉	淳-	一郎	八戸青年会議所 理事長
		坂本	俊	也	八戸市連合父母と教師の会 監事
	会長	中村	雅	人	八戸市小学校長会 多賀小学校 校長
	副会長	堀合	秀	治	八戸市中学校長会 下長中学校 校長
		赤石	和	枝	八戸地区保護司会 事務局長
		吉岡	義	久	八戸市青少年生活指導協議会連合会 会長
		高 橋	i昌	樹	八戸市少年団体活動振興協議会 事務局長
		田邊	伸	子	八戸市民生委員児童委員協議会 会計
		田名剖	和	彦	八戸市スポーツ協会 副会長
		平 野	悦	子	八戸地区連合防犯協会 八戸地区連合防犯女性部長
		嵯 岬	弘	章	三八地区高等学校生徒指導部会 部会長
		富岡	節	子	八戸市青少年健全育成「愛の一声」市民会議 会員
		田村	•	元	八戸市私立幼稚園協会 理事
		亀 田	麻	希子	公募委員

令和7年度 八戸の社会教育

令和7年10月発行 編集 八戸市教育委員会 社会教育課 発行 八戸市教育委員会 〒031-8686 八戸市内丸一丁目1番1号 TEL 0178-43-9154

一 家庭教育充実のために 一

八戸市子育で5か条

1. 一日のはじめは笑顔で「おはよう」

(にこやかな朝のあいさつは、家族のつながりを確かなものにします。)

1. 家族でしっかり「朝ごはん」

(心と体の健康は、みんなでいっしょの朝ごはんからはじまります。)

- 1. 子育では 誉める・叱る・見守る・抱きしめる (愛情をこめて育てることが大切です。)
- 1. 親から実行「社会のルール」

(親は子どものかがみです。子どもたちはよく見ています。)

1. 声かけよう 地域の未来 子どもたち

(自分の子どもと同じように地域の子どもたちにも接しましょう。)



八戸市家庭教育推進協議会 平成 17 年 3 月制定